

佐倉市男女平等参画基本計画【第4期】  
進行管理調査結果一覽  
[令和5年度分]

## 重点事業一覧

事業No.	基本事業名	所管課
<b>I. 人権の尊重</b>		
1	人権尊重についての広報・啓発	自治人権推進課
12	セクハラ、DVに関する情報提供	自治人権推進課、こども家庭課
15	DV被害者に接する関係職員への研修機会の提供	こども家庭課
19	市の相談機能及び関係機関との連携の強化	高齢者福祉課、こども家庭課
20	緊急保護等を求める配偶者等暴力被害者の支援	高齢者福祉課、障害福祉課、こども家庭課
26	被害者の早期発見に向けた機関の連携	高齢者福祉課、障害福祉課、母子保健課
30	男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供	高齢者福祉課、こども保育課、母子保健課
31	固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進	自治人権推進課、公民館
43	学校教育における男女平等教育の推進	指導課
46	学校と家庭、地域との連携	指導課
<b>II. あらゆる場への男女平等参画の推進</b>		
52	各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上	行政管理課、自治人権推進課
56	事業所や各種団体等への男女平等意識の醸成	自治人権推進課
61	市管理職への女性登用推進	人事課
64	多様な働き方ができる環境の整備	商工振興課
66	事業所等へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発	商工振興課
68	女性の職業能力開発の支援	商工振興課
69	就業相談事業の支援	商工振興課
74	農業従事者を対象に、男女平等参画を実現するための研修会等の開催	農政課
82	家庭における男女平等参画意識の浸透を図るための学習機会や情報の提供	自治人権推進課
84	保育サービス等の充実	こども保育課
88	保育施設等の整備、拡充	こども保育課
89	学童保育事業の充実	こども保育課
94	地域活動における女性リーダーの育成	自治人権推進課
101	市民参加による男女平等参画事業の充実	自治人権推進課
<b>III. 安心して暮らせるまちづくり</b>		
119	高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援	高齢者福祉課、公民館
<b>IV. 推進体制の整備・充実</b>		
129	市職員への意識啓発	自治人権推進課

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 人権尊重についての広報・啓発
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	人権啓発パンフレットの配布や講演会、学習会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆市民向け啓発事業として、昨年度に引き続き、市広報番組で人権特集を放送しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・番組名 佐倉市広報番組「Weekly さくら」</li> <li>・放送日 令和5年1月15日（月）～1月21日（日）</li> <li>・タイトル どうしたらいいかな？盲導犬</li> <li>・講師 山岸 小百合氏（盲導犬ユーザー） 池田 義教氏（公益財団法人日本盲導犬協会）</li> <li>・チャンネル ケーブルネット296 ※放送期間終了後、YouTube 市公式チャンネルでも配信（無期限）。 市HPにも掲載。</li> </ul> <p>◆人権擁護委員による人権教室を開催し、啓発用品を配布しました。（志津地区7学童保育所、印南小学校）</p> <p>◆人権出前授業を開催しました。（西志津小学校、間野台小学校、染井野小学校、臼井小、印南小、臼井西中）</p> <p>◆小学5・6年生を対象に人権標語コンテストを実施しました（市内20校1,683名の児童から応募あり）。コンテストの入賞作品集を作成し、出先機関に配布しました。</p> <p>◆こうほう佐倉に、人権に関する啓発記事を掲載しました。</p> <p>5月15日号→人権擁護委員の日（6月1日）周知、市内人権擁護委員の紹介 12月1日号→人権週間（12月4日～10日）周知、標語コンテスト入賞作品掲載</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆人権特集について、市の管理職（特別職含む）で構成される「佐倉市人権・男女平等参画施策推進会議及び調整会議」で実施したアンケートにおいて、「当事業は、市民の人権への理解や関心を深めるために、効果があると思いますか。」という質問に対し、「とても効果がある」（48.4%）及び「効果がある」（45.1%）という回答を合わせ、「効果がある」との回答が約93.5%と高い数字となっており、事業の効果は高いと考えます。また、YouTube 佐倉市公式チャンネルでも無期限で配信することで、対象を限定せず、広く市民に啓発することができています。</p> <p>◆学校主催の人権集会などに講師を派遣する人権出前授業について、実施した学校からのアンケートにおいて、「児童・生徒の人権問題への理解や関心は深まったと思いますか？」という質問に対し、全ての学校で「とても深まった」「おおむね深まった」という回答になっており、事業の効果は高いと考えます。人権教室、人権標語コンテストも含めて、子どもたちが人権について考える機会となりますので、今後も継続して実施していきたいと考えます。</p>

	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>人権特集は、放送形態上、番組の視聴率の集計は出来ませんが、YouTube の市公式チャンネルのコンテンツをみると、当番組が他コンテンツと比べて視聴回数が少ないことが見て取れます。番組の周知方法やより興味を持ってもらえるテーマを検討していく必要があります。</p> <p>また、人権教室、人権出前授業は、コロナ禍以降、応募が増加傾向にあります。今後も、より多くの学校で実施できるよう、学校への周知方法について、指導課や人権擁護委員とさらに連携していく必要があると考えています。</p>
指標	(目標) 講演会の開催 年 1 回以上 (実績) 年 1 回 (人権啓発番組を放送)

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>5.0</b><sub>/5</sub></p> <p>(評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 人権侵害に対する相談等の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	人権相談の充実、法務局との連携等を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆「法律・人権・行政相談」を、月3回実施しました。（会場：ミレニアムセンター佐倉等） ◆男女平等参画推進センターミウズ（以下、ミウズ）において、「女性のための相談」を毎週金曜日に実施しました。 ◆人権週間（12月4日～10日）に合わせて実施される、法務局主催の「人権相談所」の案内を、こうほう佐倉12月1日号に掲載しました。 ・「法律・人権・行政相談」人権相談件数（R5年度）：10件 ・「女性のための相談」相談件数（R5年度）：162名（電話相談含む） ・「女性のための法律相談」相談件数（R5年度）：37名（面談）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆法律・人権・行政相談は、予約枠がすべて埋まる相談日もあり、ミウズの女性相談についても、定期的な利用がある状況です。これらのことから、市主催の各相談事業は、市民の需要が高く、今後も継続して実施していくべきと考えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 法律・人権・行政相談では対応できる案件に限りがあるため、他の相談機関との連携をさらに強化する必要があります。ミウズの女性相談は、相談件数が年々伸びており、市民の認知度が高まっていると感じております。引き続き、周知に努めてまいります。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 メディア・リテラシーに関する意識啓発
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	様々なメディアから発信される情報を、主体的に収集・判断できる能力の向上を図り、理解を深めるための学習機会や情報を提供します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズで、メディア・リテラシーに関する図書3冊を配架、貸出しをしています。 （『マスコミは何を伝えないか』『メディア・リテラシー入門』『メディア・リテラシーとジェンダー』） ※平成28年度には、ミウズでメディア・リテラシーに関する講座を実施しました。 ◆男女平等参画に関する新聞の切り抜きなどを、ミウズ入口に掲示し、都度更新しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆情報化社会における昨今、様々な意見・考え・内容が煩雑する中で正しい情報をピックアップできる手段を身に着けることができます
	<b>今後の課題・改善点</b> 状況に合わせて、図書の更新や講座の開催を考えていく必要があります。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )	○	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 人権尊重の視点に立った広報活動
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等をはじめとした人権に配慮した広報紙や広報番組を作成します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆広報紙、広報番組共に目標値を上回り、目標を達成することができた。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆広報誌に関連記事を年15回掲載、人権尊重の視点に立った題材の広報番組を年11回放送しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 男女平等や性の多様性など、人権に配慮した表現について、引き続き慎重に取り扱っていきます。
指標	（目標）広報誌に関連記事を掲載 年6回以上 （実績）広報誌に関連記事を掲載 年15回 （目標）人権尊重の視点に立った題材の広報番組の放送 年4回以上 （実績）人権尊重の視点に立った題材の広報番組の放送 年11回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 ハラスメント行為等に関する調査・研究の実施
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	市職員を対象にした職場環境調査を活用し、人権を尊重する視点での項目を設定し、実態の把握に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆令和5年12月から翌年1月に実施した「職員自己点検表」にハラスメントに関する点検項目を設定し、全職員に調査・チェックを実施しました。 ◆例年4月に実施する新規採用研修及び4級昇格者研修にて、ハラスメントについての時間を設けるとともに、6級昇格者に対しては、令和4年度から新たにハラスメントに特化した研修を実施しております。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆職員自己点検表では、自身の言動の確認を求め、ほとんどの職員がハラスメントに該当する行為は行っていないことが確認できました。 ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後活かすことができる等の感想が多く、近年のハラスメントという言葉に関心が集まる中で、何が「ハラスメント」に該当するのかについて、法的に根拠をもって改めて整理できる場として、効果的な内容であったことが窺えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 「無意識・無自覚のパワーハラスメント」の防止にも目を向け、自分が周囲に与えている影響を確認し、どのような行為や態度がハラスメント感じられるか、自分の問題として捉えられる自己理解を深める研修の実施にも努めてまいります。
指標	（目標）職場環境調査を活用したセクハラに関する実態調査及び意識啓発 全職員に年1回 （実績）全職員に年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 ハラスメント行為等の相談窓口の充実
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	利用しやすい相談体制の構築を目指し、相談窓口の充実を図ります。（専用電話の導入、相談窓口の外部委託化の検討等）

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆人事課長直轄の相談窓口として女性保健師を充て対応にあたっています。 ◆庁内メール、職場に関する申告書を活用し、プライバシーに配慮した相談体制を図りました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆職員からメールや電話にて問い合わせがあった内容については、本人のプライバシーの厳守しながら、事実関係を迅速かつ正確に把握し、対処にあたりました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 相談窓口に関して、どのように利用できるか、相談者が守られ安心して相談できる窓口であることを、庁内イントラネットなどで周知します。さらに、職員の意識を高め、窓口の存在や取り組みについて知っていただけるよう、啓発に取り組んでいきます。
指標	（目標）窓口相談の啓発を行う（イントラネット掲示） （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 市職員の行動規範の徹底と研修の実施
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止に関する要綱」についての研修会等を実施し、周知を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆「職員自己点検表」にハラスメントに関する項目を設定し、全職員に調査・チェックを実施しました。 ◆新規採用職員研修及び4級・6級昇格者研修の中で、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。 ◆年2回程度、庁内イントラネットにより「過去に報道された公務員不祥事に関する事例掲載」において、ハラスメント行為による記事を採り上げ、職場におけるハラスメント行為防止の啓発に努めました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後活かすことができる等の感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 管理的立場に求められる意識啓発はもとより、任意職員についても参加できるようなプログラムを検討して参ります。
指標	（目標）新規採用職員等、未受講者に対する研修の実施 年1回 （実績）職員自己点検表による調査・チェック1回、新規採用研修1回、6級昇格者研修1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 国際的な男女平等に関する情報及び在住外国人との交流機会の提供
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	佐倉国際交流基金や佐倉日蘭協会等と連携し、文化や風習、男女平等意識など外国での価値観や国際情勢等について、相互理解を深めるための情報提供を行うとともに、多様な文化に対して開かれた都市となるよう、市民レベルでの国際交流の推進や交流機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆佐倉国際交流基金との共催で、国際理解講演会を実施しました。</b> 7月：上野水香、バレエを語る「諦めない心、芸術の高みを目指して」参加者 265人 9月：「ネパールってどんな国 ネパールと日本の絆を創る」（参加者 262名） 10月：「ロシアと中国の反米欧-世界は多極化の時代」（参加者 299名） <b>◆佐倉国際交流基金との共催で、佐倉国際スピーチコンテストを開催しました。</b> （参加者：幼児～小学生の部 19人、中学生～シニアの部 16人）
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆講演内容について「大変良かった」「良かった」との回答が多く、国際情勢等についての理解を深める機会になりました。</b> <b>◆今年度は佐倉市内の学校からの参加者も増え、また英語を母語としない外国人の参加もあった。</b>
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も、国際的な相互理解や国際交流の推進につながる事業を実施していきます。

指標	(目標) 講演会等の開催 年2回 (実績) 3回実施
	(目標) 交流機会の提供 年1回 (実績) 1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③国際理解・文化交流の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 国際的な男女平等に関する情報及び在住外国人との交流機会の提供
所管課	文化課
区分	継続（第2期）
事業概要	佐倉国際交流基金や佐倉日蘭協会等と連携し、文化や風習、男女平等意識など外国での価値観や国際情勢等について、相互理解を深めるための情報提供を行うとともに、多様な文化に対して開かれた都市となるよう、市民レベルでの国際交流の推進や交流機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <b>【佐倉オランダ児童交流事業】</b> ◆昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、国際情勢の不安定化などにより児童の健康と安全に配慮し、事業を中止しました。
	<u>事業の成果・効果</u> 佐倉オランダ児童交流事業を中止としています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後、「佐倉オランダ児童交流事業」の継続が難しくなっており、市民（主に児童）がオランダの生活を経験して、海外におけるワーク・ライフ・バランスのあり方などを実施に感じる機会を提供することが不透明となっています。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	文化課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 外国人への情報提供及び相談機能の充実
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	多言語による情報提供を進めるとともに、佐倉国際交流基金等と連携し、相談機能の充実や日本語学習の支援を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆多言語による情報提供</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語版広報紙（英語、スペイン語、中国語）を毎月1回発行しました。</li> <li>・また、外国人来庁者に対して、国際交流推進員及び語学通訳サポーターによる英語・スペイン語・中国語での窓口対応を行いました。</li> </ul> <b>◆相談機能の充実</b> 佐倉国際交流基金に外国人生活相談事業を業務委託し、英語、スペイン語、中国語による電話及び面接による相談を実施するとともに、学校や病院での通訳、あるいは子育て支援などの文書の翻訳などの外国人支援活動を実施しました。
	<b>◆日本語学習の支援</b> 佐倉国際交流基金に外国人のための日本語講座事業を委託し、原則、週1回、日本語学習の支援を行いました。
	<b>◆ウクライナ避難民支援のための生活ガイドの作成</b> 佐倉国際交流基金にウクライナ避難民生活支援事業を委託し、生活ガイドを作成しました。
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆上記の事業を着実に実施しました。</b>

	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も多言語による情報提供や、生活相談・日本語学習支援の事業を継続していきます。
指標	(目標) 多言語による情報提供 月1回以上 (実績) 毎月1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	10 国際交流を担うボランティアの充実
所管課	広報課
区分	新規
事業概要	外国人が抱える言語やコミュニケーションに伴う問題を解決するために、千葉県や佐倉国際交流基金と連携し、外国人を支援するボランティアの養成を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆外国人講師と英語でコミュニケーションを体験する「イングリッシュサロン」の広報を行いました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆市民の英語でのコミュニケーション力向上や、国際交流意識の醸成に努めました。
	<u>今後の課題・改善点</u> ボランティア養成のために有効な方法を検討し、実施します。
指標	(目標) 講座等の開催   年1回   (実績) なし

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③国際理解・文化交流の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 学校における国際理解教育の推進
所管課	指導課
区分	継続（第 3 期改定）
事業概要	市立小中学校に英語指導員（ALT）を派遣し、様々な国の文化にふれる機会を促進します。また、ALT の雇用にあたっては、性別や出身国等、さまざまな属性の人を雇用するよう考慮します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆男性 12 名、女性 7 名の ALT を雇用しました。また、カナダ、フィリピン、イギリス、アメリカ合衆国、マレーシア、スリランカ出身の ALT を雇用し、1 年毎に配置替えを行い、児童生徒が様々な国の文化にふれる機会を促進しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆授業における様々な場面において、各 ALT に出身国の文化や習慣などを紹介する機会を設定することで、児童生徒が異国の文化にふれることができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 授業の中で子供たちが ALT とコミュニケーションをとる機会を増やしていくことで、異国文化や外国人に対する理解を深めていきます。
指標	（目標）ALT による英語・外国語活動授業の実施      全小中学校での実施 （実績）ALT による英語・外国語活動授業の実施      全小中学校での実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 セクハラ、DVに関する情報提供
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	個人の人権を尊重するという視点から、セクハラ、DV など性差に由来する人権侵害や暴力の根絶に向けた情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズにおいて、あらゆる暴力を根絶する運動「パープルリボン・プロジェクト」を実施しました（こうほう佐倉 11/15 号に掲載）。市内施設（17 か所）の協力のもと、施設の窓口に「DV 防止」アピール立体リースを設置しました。 ◆ミウズのテーマ展示（11 月）で、女性に対する暴力をなくす運動について掲示をしました。 ◆ミウズで DV に関する図書 6 冊（内容：精神的 DV、夫からのモラルハラスメント、モラハラ環境を生き残った人たち、DV シェルターの女たち、恋する前に—DV しない・されない 10 代のためのガイドブック、愛を言い訳にする人たち—DV 加害男性 700 人—の告白—）の貸出をしています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆ミウズの「パープルリボン・プロジェクト」で設置した「DV 防止」アピール立体リースは、施設から好評であったと聞いています。リースを設置することで「パープルリボン・プロジェクト」について知っていただく機会に繋がったと考えています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 市内施設を訪れる機会の少ない世代に、パープルリボンの存在や、人権侵害や暴力を受けた際の対策を知ってもらうため、情報提供の方法を考えていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>4.6</b> <sub>/5</sub> （評価 A）	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	12 セクハラ、DVに関する情報提供
所管課	こども家庭課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	個人の人権を尊重するという視点から、セクハラ、DVなど性差に由来する人権侵害や暴力の根絶に向けた情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）												
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆女性に対する暴力運動に合わせ、県の作成した回覧用リーフレットを11月に自治会回覧用に配布しました。配布数：4,494枚 ◆県の配布するDV相談に関するカード及びステッカーを市庁舎、保健センター、コミュニティセンター、公民館、図書館に配布しました。 配布数：カード600枚、ステッカー240枚												
	<b>事業の成果・効果</b> ◆これまでのDV相談対応のべ件数 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和3年度</td> <td>579件</td> <td>（電話473</td> <td>面接106）</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>429件</td> <td>（電話308</td> <td>面接121）</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>470件</td> <td>（電話216</td> <td>面接254）</td> </tr> </table> 上記の経過から、DV相談支援機関として定着していると考えております。	令和3年度	579件	（電話473	面接106）	令和4年度	429件	（電話308	面接121）	令和5年度	470件	（電話216	面接254）
	令和3年度	579件	（電話473	面接106）									
令和4年度	429件	（電話308	面接121）										
令和5年度	470件	（電話216	面接254）										
<b>今後の課題・改善点</b> 様々な状況におかれた個別の状況を踏まえ、関係機関と連携した相談対応を継続します。													
指標	（目標）啓発リーフレットの配布・住民回覧 年1回以上 （実績）上記のとおり												

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.9</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	13 デートDV防止に関する啓発の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	若年層向けに、デートDVに関する正しい理解を促進するための啓発活動を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズで、デートDVに関する図書（恋する前に-DVしない・させない10代のためのガイドブック）の貸出しをしています。 ◆ミウズ内のテーマ展示「若年層の性暴力被害予防について」の中で、性犯罪についても掲載しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆若年層の頃からDVについて学び、意識し考えるようになることで、将来的なハラスメント抑制につながります。 ◆被害にあった場合の対策法を知っていることで、事が大きくなる前に対処することができます。
	<b>今後の課題・改善点</b> デートDVに対する正しい理解と対策を若年層に周知していくとともに、知識を伝えることができるよう、幅広い世代に対しても啓発していく必要があります。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	13 デートDV防止に関する啓発の実施
所管課	こども家庭課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	若年層向けに、デートDVに関する正しい理解を促進するための啓発活動を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆若い世代がDV被害者及び加害者になることへの防止に向けて、デートDV防止啓発リーフレットを印刷作成（1,400部）し、成人式において資料と併せて配布しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆若年層の目に触れることで、将来にわたって両性（その他の性も含む）が互いに尊重しあう意識の醸成が期待されます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き事業を実施してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	14 DV についての学習機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	性差に由来する暴力の根絶に向けて、講座・講演会等の学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆令和5年度は、他のテーマで講座を開催したため、DV防止に関する学習会は実施していません。なお、直近では令和2年度にDV防止に関する学習会を実施しています。 ◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～11/25）にあわせ、こうほう佐倉11/15号にDV防止と相談窓口の記事を掲載しました。また、同期間にミウズにおいて、あらゆる暴力を根絶する運動「パープルリボン・プロジェクト」を実施し、市内施設（17か所）の協力のもと、施設の窓口に「DV防止」アピール立体リースを設置し、暴力撲滅に向けた運動について啓発しました。 ◆ミウズのテーマ展示（11月）で、女性に対する暴力をなくす運動について掲示をしました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆広報誌や市の施設で啓発を行うことで、多くの人に情報提供が行えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> DV防止に関する講座については、定期的に開催していく必要があります。また、状況に応じた情報提供を行っていく必要があります。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	15 DV被害者に接する関係職員への研修機会の提供
所管課	こども家庭課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	DV被害者に接する関係職員に対して、被害者の人権等に十分な配慮がなされるよう、研修機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆DV被害者支援に関する研修に参加し、関係職員で内容を共有しました。 ※令和5年度 研修参加回数 延べ24回 ◆市職員を対象に、来庁者にDV被害が疑われる場合に適切に対応できるよう、こども家庭課、高齢者福祉課、障害福祉課の3課合同で家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル研修を実施しました。 ※令和5年度 参加者数33名
	<b>事業の成果・効果</b> ◆市職員を対象とした研修について、人事課との協議により、令和4年度から新規採用職員研修の一部に導入しました。これにより、関係部署に配属されている職員に限らず、広く市職員に理解を深めることが期待できます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 外部研修や関係機関との会議へ参加し、関係職員のDV被害者への対応力の向上に向けます。 市職員への研修について、広く理解を深めることを目的に、内容を工夫しながら、引き続き実施してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.9</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	16 性の商品化、性被害及び望まない妊娠の防止に関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、関連情報の収集・提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズ内のテーマ展示「女性に対する暴力をなくす運動について」の中で、性犯罪についても掲載しました。 ◆ミウズで、実父から受けた性虐待について書かれた図書や、AV出演を強要された女性たちについて書かれた図書を貸出しています。 ◆内閣府のAV出演強要及び「JKビジネス」等被害防止啓発サイトに、女性問題に関する相談窓口として、ミウズについて掲載されています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆図書の貸出だけでなく、テーマ展示を行うことで、多くの人に情報提供が行えます。 ◆ミウズという相談窓口の存在は、被害にあった方の救済場所として機能することができます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 状況にあわせた情報提供を行っていく必要があります。 図書や展示の閲覧は、既に興味を持っている方が対象となることが多いため、そうでない方にも興味を持ち学習していただく手法を検討する必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①ドメスティック・バイオレンス（DV）防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	16 性の商品化、性被害及び望まない妊娠の防止に関する情報の提供
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、関連情報の収集・提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆</b> 思いがけない、予期してなかった妊娠に戸惑う人への相談に対応し、市のホームページに「予期せぬ妊娠 SOS」を掲載しています。また、必要に応じて「にんしん SOS ちば」等の他の相談機関やサポートが受けられるサービスの紹介を行っています。 問い合わせ件数：2件 <b>◆</b> パパママクラスにおいて、「お産後のママの健康と生活」に関する助産師の講義を行い、望まれた妊娠へとつながるように家族計画に関する指導を行っています。また、パパママクラスとマタニティクラスの動画をホームページで公開しています。 パパママクラス開催回数：11回 参加人数：290人（妊婦 147人、夫・パートナー 143人） <b>◆</b> 予定外の妊娠や多産の家庭には、新生児訪問等の機会を利用して、保健師・助産師による家族計画指導を行っています。
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆</b> パパママクラスでは、パパ用・ママ用にそれぞれアンケートを実施しています。パパ用アンケートでは「生活の変化、産後の女性の身体・気持ちの変化、協力していく事の大切さを理解できました」、「自分の思っていることと相手を感じていることに差異があってそれを知ることができて良かった」などの感想がありました。ママ用アンケートでは、「自分の身体について勉強になりました」、「夫婦2人で協力して子育てに向かう気持ちが強まった」などの感想がありました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 望まない妊娠に関する相談先や支援に関する情報発信を引き続き行います。パパママクラスや新生児訪問等の機会を通じて、家族計画指導を行っていきます。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	17 性に関する正しい知識の習得
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、学校教育における指導・啓発を進めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆各小・中学校では、学校教育活動全体を通して、児童生徒の発達段階を踏まえ、性に関する知識を習得できるよう指導しています。具体的には、心身の機能の発達に関する理解や性感染症等の予防などの科学的知識については保健で扱い、性に関する倫理的な面や人間関係の重要性、自分や他者の価値を尊重し相手を思いやる心を醸成することなどについては、特別活動や道徳などで指導しました。また、教諭が養護教諭と連携して授業を行うなど、各校でより効果的な学びとなるよう工夫されています。 ◆児童生徒の発達段階を踏まえ、集団指導の内容と個別指導の内容を区別して適切な指導となるよう配慮しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆保健の授業をとおして、男女の心身の発達の違いを理解することで、お互いの良さを認め合う気持ちを育てることができました。 ◆道徳の授業や特別活動の授業を通して、親切心や思いやり、相互理解、寛容など、人とのかかわりの中で重要な心情を養うことができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 外部人材を活用した授業を一層充実させていきます。

指標	(目標) 小中学校での性教育の実施 全小中学校での実施 (実績) 全小中学校で実施済
----	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	18 女性のための相談窓口に関する広報の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談窓口について、広報紙、ホームページ等を活用し、広報活動の充実と情報の周知を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆毎週金曜日にミウズで実施している「女性のための相談」について、こうほう佐倉毎月1日号や情報誌「ミウズ」に、相談案内を掲載しました。 ◆名刺サイズの相談案内カードを、ミウズがあるレイクピアウスイのエレベーター内や、ミウズ入り口付近の配架コーナー、カウンターなどで配布しています。 ◆イオンタウンユーカーが丘に「女性のための法律相談」の案内ポスターを掲示しました。 ◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～11/25）にあわせ、こうほう佐倉11/15号に相談窓口の記事を掲載しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆ミウズを知ってもらったことで、男女平等に対する意識の啓発や相談窓口の周知につながります。また、何かあった時の相談先として機能していくことで、救える人が増えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 若年層にも知ってもらい、利用していただくため、さらなる案内手段を検討していく必要性があります。

指標	(目標) 広報誌での案内 年12回 (実績) 年12回
----	-----------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	18 女性のための相談窓口に関する広報の充実
所管課	こども家庭課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談窓口について、広報紙、ホームページ等を活用し、広報活動の充実と情報の周知を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆女性のための相談窓口を「こうほう佐倉」に毎月掲載（1日号）しました。市WEBサイトには通年で掲載しています。 ◆千葉県女性サポートセンター及び内閣府「DV相談ナビ」のリーフレット及び名刺サイズの案内を市内公共施設へ配布、カウンター等に配架し、相談窓口の周知に努めました。なお、配布にあたっては、自治人権推進課と連携して行いました。 ◆専門職によるDV相談窓口等も積極的に案内し、個々の状況や希望に応じた相談ができるような支援を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆継続した周知活動により、市民及び関係機関において、相談窓口への理解が定着してきていると考えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き、実施してまいります。
指標	（目標）広報・ホームページへの掲載 毎月 （実績）通年実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	19 市の相談機能及び関係機関との連携の強化
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	法人委託する地域包括支援センター、民生委員・児童委員、主任児童委員と連携し、各世代及びニーズに応じた相談を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆高齢者（65歳以上）の虐待（DVを含む）等に関する相談は、市内5ヶ所の地域包括支援センターと高齢者福祉課において受理しました。対象者の希望や心身状態等に応じて、介護保険サービスや権利擁護に係るサービス等を活用し、生命の安全を最優先する方法を提案・支援するとともに、その後においても、地域包括センター等と連携して訪問や見守りを行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆【令和5年度 高齢者虐待通報のうちDVに関する通報件数】 26件 ※上記通報の被害者性別（疑い含む） 男性 5件、女性 21件
	<b>今後の課題・改善点</b> 家庭内における虐待について、相談、通報、関連情報が入りやすい体制整備に努めます。また、日頃の相談対応、訪問活動、関係者会議において、高齢者から直接の訴えがない場合でも、担当者がそのリスクを発見し、早期対応できるよう努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>5.0</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	19 市の相談機能及び関係機関との連携の強化
所管課	こども家庭課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	法人委託する地域包括支援センター、民生委員・児童委員、主任児童委員と連携し、各世代及びニーズに応じた相談を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆児童、高齢者、障害者それぞれの虐待防止ネットワークを包括し、かつDV被害者支援も併せて行うための「佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク」を構成し、分野を超えた関係機関の連携を図りました。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員の各地区定例会において、虐待及びDV対応について周知をしました。また、見守りが必要な世帯について、情報交換を行いました。 →地区定例会 14 回（7 地区×2 回）、個別情報交換 32 回
	<b>事業の成果・効果</b> ◆関係機関と連携し各種の相談に対応しました。また、DV相談については、本人の意思を確認し、千葉県女性サポートセンター及び警察と連携し、保護機関へ移送しました。 ◆相談支援にあたっては、DV相談窓口の庁内案内はあえて設置せず、相談が加害者等に目撃されることの無いよう、相談場所や移動経路、職員体制に配慮しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 関係機関と情報共有等の連携を図りながら、相談者の希望や状況に応じた対応を継続します。
指標	（ 目 標 ） 来 所 ・ 電 話 ・ 訪 問 相 談 （ 実 績 ） 市内全体 470 件（うち、こども家庭課 389 件）

男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>5.0</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆警察・保健所・地域包括支援センター等の関係機関や親族等と連携を図り、被害高齢者等に対し、訪問・助言・支援を状況に応じて行いました。対象者の心身状態により介護保険サービス等の利用に繋ぐとともに、その利用が困難な者には措置入所を実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆【令和5年度高齢者虐待通報のうちDVに関する警察等関係機関からの通報】20件 （高齢者虐待通報のうちDVに関する通報件数 26件） ◆【令和5年度 高齢者虐待通報のうちDVに関する通報で分離支援した件数】3件
	<b>今後の課題・改善点</b> 引続き、関係機関との連携を図りながら、相談・通報のあった対象者の状況を見極め、必要に応じて助言や緊急避難支援を実施します。また、精神疾患等の疾病により家庭内で暴力が発生している場合には、障害福祉課や専門機関、医療機関等と連携して対応してまいります。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>4.9</b> <sub>/5</sub> (評価 A)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	こども家庭課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆相談支援を行い、本人の希望及び必要に応じて、千葉県女性サポートセンター、印旛健康福祉センター（配偶者暴力相談支援センター）及び警察と連携し、保護機関への移送等も含めて対応しました。 ◆相談支援にあたっては、DV相談窓口としての庁内案内等はあえて設置せず、相談者が加害者や知人等に目撃されることが無いよう、相談場所や職員の体制に配慮しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆関係機関と連携して各種の相談に対応しました。また、DV相談においては、本人の意思や緊急性を確認し、千葉県女性サポートセンター及び警察と連携し、保護機関へ移送しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き、実施してまいります。
指標	（目標）シェルター入所随伴及び緊急避難支援 （実績）随時実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>4.9</b> <sub>/5</sub> （評価 A）	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	障害福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワークによって、DV・児童虐待（こども家庭課）、高齢者虐待（高齢者福祉課）、障害者虐待（障害福祉課）の各ネットワーク間で緊密な連携が可能なシステムが構築・運用されています。 ・令和5年度障害者虐待通報件数：22件 うちDV案件で障害福祉課が窓口となり対応した件数：11件
	<b>事業の成果・効果</b> ◆虐待通報を受けた際、各ネットワークおよび関係機関と情報共有し、必要な支援につなげることができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 緊急時における一時保護先について、確実な居室確保と支援体制の整備が課題となっています。 現状では、虐待の事実があり、緊急性かつ重要度が高い案件については、その都度短期入所先に連絡するなど、苦慮しながら一時保護先を探していますが、居住系事業所と協定を締結し、常に一時保護可能な居室を確保している自治体もあることから、今後本市も検討の必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.5</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 1 配偶者暴力相談支援センターに関する研究
所管課	こども家庭課
区分	継続（第3期）
事業概要	DV 相談への対応の向上を図るため、配偶者暴力相談支援センターの設置について研究します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆配偶者暴力相談支援センターについては、県の配偶者暴力相談センターである印旛健康福祉センターが近距離にあることから、状況に応じて連絡を取り合っています。手続きの内容に応じて印旛健康福祉センターへ移動していただく必要もあることから、市としては、当面設置しない方針です。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆配偶者暴力相談支援センターが発行するDV相談証明以外の相談支援に係る業務は既に実施しており、各機関の役割分担の中で相談支援体制は確保できていると考えます。 ◆年金、公営住宅及び各種給付金申請については、必要に応じて書面を交付し、円滑な手続きに向けての支援を行いました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き、改正DV防止法や新たに施行される「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく、国や県の動向に注意しながら検討してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	22 配偶者等暴力被害者の自立支援の充実
所管課	こども家庭課
区分	継続（第3期）
事業概要	DV 被害者の自立に向け、個々のニーズに応じ、行政機関の各種手続きに関する情報の提供や同行などの援助を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆個別の相談を受ける中でニーズを把握し、必要な支援を検討するとともに、関係機関及び庁内各課と連携しながら情報提供や状況に応じた同行支援等を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆被害者等からの相談について、個別の希望や状況等に応じた対応を行っています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き、実施してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	23 実情に合わせた相談・支援施策の研究
所管課	こども家庭課
区分	継続（第3期）
事業概要	男性相談窓口や DV 加害者対策などの施策について、調査、研究を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆男性からの DV 被害相談等があった場合も、女性の相談者と同様に対応しています。 必要に応じ、千葉県男女共同参画センターの実施する「男性のこころと身体の健康相談」を紹介しています。 ◆千葉県より配布された男性用 DV 相談カード、DV 相談ステッカーを市内健康管理センター、コミュニティセンター、図書館等に配布しました。 ◆DV 加害者対策については、国や都道府県でも困難な課題であり、具体的な取り組みに至っていないのが実情です。今後も、国や県の動向を注視し研究してまいります。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆被害者等からの相談について、個別の状況等に応じた対応を行っています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き、実施してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	24 DV、ストーカー行為や虐待等の被害者保護のための住民基本台帳の閲覧等の制限
所管課	市民課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	被害者と被害者の同一世帯員を加害者の暴力から保護するため、被害者等からの申し出により、住民基本台帳の閲覧等の制限をします。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <p>◆被害者からの支援申出により「住民票の写し」、「住民票記載事項証明書」、「戸籍の附票の写し」の交付制限及び住民基本台帳の閲覧制限を行いました。また、なりすましによる不正な請求を防止する観点から、厳格な本人確認を行いました。</p> <p>◆他部署においても対象者の情報の閲覧制限を行う必要があるため、連携しながら支援・援助を行いました。</p> <p>◆支援措置申出者には、所轄警察署等の相談窓口に出出をしていただくよう案内しました。</p> <p>◆マイナンバー制度における情報連携については、マイナポータル上該当者の情報提供の請求があってもいったんは「不開示」とする設定を行い、請求元へ確認をした上で情報提供を行っています。</p>
	<u>事業の成果・効果</u> <p>◆令和5年度末時点での申出者は329人です。同一世帯員のうち併せて支援を行う必要のある364人を加えると、支援措置の対象合計人員は693人です。</p>
	<u>今後の課題・改善点</u> <p>被害者等からの申し出があった場合は、「住民票の写し」、「住民票記載事項証明書」、「戸籍の附票の写し」の交付制限及び住民基本台帳の閲覧制限を行い、被害者と被害者の同一世帯員を加害者の暴力から保護できるよう引き続き努めてまいります。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	市民課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	25 DV関係機関との情報共有及び連携の強化
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	家庭内等における暴力対策庁内連絡会議及び家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク会議の機能を充実し、関係機関との連携強化を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズで実施している「女性のための相談」および「女性のための法律相談」では、相談内容に応じて、関係機関を紹介しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆相談内容に応じた機関案内をすることにより、問題解決に繋がっています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 適切な関係機関への紹介を継続できるよう、ミウズとの連携を強化していきます。
指標	（目標） — （実績） —



基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	25 DV関係機関との情報共有及び連携の強化
所管課	こども家庭課
区分	継続（第2期）
事業概要	家庭内等における暴力対策庁内連絡会議及び家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク会議の機能を充実し、関係機関との連携強化を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆児童、高齢者、障害者それぞれの虐待防止ネットワークを包括し、かつ DV 被害者支援も併せて行うための「佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク」を構成、代表者会議を開催し、分野を超えた情報交換と関係機関の連携を図りました。 →「佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク」代表者会議の開催：年1回（令和5年度は、令和5年9月28日開催）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆年毎にテーマを設け、分野を超えた虐待対応に関する理解を深める機会としています。 ◆令和5年度は、代表者会議内で「DV防止法の改正と被害者支援について」をテーマに研修を行い、関係機関全体での理解を深めました。
	<b>今後の課題・改善点</b> テーマや開催方法等を検討し、実施を継続します。
指標	（目標）暴力対策ネットワーク会議代表者会議及び庁内会議の開催 年1回以上 （実績）1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 6 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」により、高齢者の福祉に職務上関係のある者は、高齢者虐待の早期発見に努めなければならないとされています。高齢者福祉課・介護保険課の業務（相談業務、要介護認定、介護保険料相談、介護給付、介護予防事業等）において、虐待が疑われる場合には速やかに報告を行っています。また、「家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル」を整備し、市役所全ての窓口対応で、暴力被害者の疑いがある高齢者を発見したときは、高齢者福祉課へ連絡することについて周知をしております。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆【令和5年度 市役所職員からの通報件数】 2件 ◆【令和5年度 家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル研修】実施回数 1回 （新規採用職員対象：参加人数 33名）
	<b>今後の課題・改善点</b> 引続き、被害者の早期発見のための対応窓口と方法の周知、関係各課・機関との連携に努めます。また、高齢者虐待ではないと判断したケースについても、警察等関係機関と連携し、助言や見守りの支援に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.8</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	26 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	障害福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆佐倉市障害者総合支援協議会において、障害者虐待の発生状況等を報告するとともに、関係機関への周知や予防に向けた協力依頼を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回佐倉市障害者総合支援協議会：令和5年7月27日</li> <li>・第2回佐倉市障害者総合支援協議会：令和6年3月15日</li> </ul>
	<b>事業の成果・効果</b> ◆障害者通所事業所からの養護者虐待通報が1件ありました。 障害支援区分認定調査において、虐待が疑われ相談機関につながった案件はありませんでした。
	<b>今後の課題・改善点</b> 障害者虐待の早期発見に向けて、障害支援区分認定調査を委託している相談支援事業所に加え、障害福祉サービスを提供している事業所等に対しても相談窓口や相談方法の周知に努めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.8</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	26 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	母子保健課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆乳児家庭全戸訪問事業、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査について受診勧奨を実施し家庭環境や健康状態を把握することで早期発見に努めています。  訪問実績：全戸訪問事業 714 件（訪問実施率 99.9%）  健診実績：1歳6か月児健康診査 30 回、808 人（受診率 97.1%）  3歳児健康診査 30 回、922 人（受診率 97.4%）</p> <p>◆訪問や健診時の面談では、児童虐待や家族関係にかかわる問診を強化し、母子保健事業だけでなく予防接種歴が不適切な者に対し家庭訪問等で養育環境の把握をする等、児童虐待やDVが疑われるケースの早期発見に努め、発見した場合は、こども家庭課などの相談機関につなげています。</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆健診の面談時に、こども家庭庁作成の「子どもを健やかに育てるために～愛の鞭ゼロ作戦～」のリーフレットを全家庭にお渡しし、体罰や暴言によらない子育てをすることの啓発をしています。</p> <p>◆市の家庭児童相談や児童相談所虐待対応ダイヤル「189」等の相談機関につなげた後も、訪問や母子保健事業において継続的に状況を確認することで、被害の拡大防止を図っています。</p> <p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>母子保健事業を通じて家庭内等暴力被害者の早期発見と相談機関へのつながりを引き続き行います。</p>
指標	<p>（目標）各種保健事業未受診者への受診推奨の強化による受診率の向上  全戸訪問事業：95%（生後4か月まで） 1歳6か月児健診：95%  3歳児健診：95%</p> <p>（実績）全戸訪問事業99.9% 1歳6か月児健康診査97.1%  3歳児健康診査97.4%</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>5.0</b> <sub>/5</sub> （評価 A）	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	27 暴力の発生を防ぐ環境づくりの推進
所管課	危機管理課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係団体と連携した犯罪防止のための地域防犯パトロールを実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆防犯団体及び警察との地域防犯パトロール（合同パトロール）は、実施しませんでした。子どもや女性への声掛け事案などが発生した場合は、その都度青色防犯パトロールなどを実施しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆平成14年以降、犯罪の発生件数が減少傾向にあります。 平成14年：3,687件⇒令和5年：793件
	<u>今後の課題・改善点</u> 犯罪発生件数の減少傾向を維持するため、引き続き、警察、市民及び市が一丸となって犯罪発生を抑止に取り組む必要があります。
指標	（目標）防犯資器材の新規貸し出し団体 年5団体（実績） 年6団体 （目標）ホームページ等の情報更新 年5回 （実績） 年25回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	27 暴力の発生を防ぐ環境づくりの推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係団体と連携した犯罪防止のための地域防犯パトロールを実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆学校内外における安全確保に関する活動を、「eye」と「愛」で子どもを見守るという「アイアイプロジェクト」とし、学校・家庭・地域が連携・協力し、見守り活動に取り組みました。 ◆学校や防犯ボランティアへ防犯資材や情報を提供するほか、警察などの機関や学校、地域との連携を図りました。 ◆業者委託による登下校時の巡回パトロールと、教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車での下校時の巡回パトロールを実施しました。 ◆登下校の安全を守るため、佐倉市内の小中学校、地域、保護者で意見交換をする「スクールガードフォーラム」を実施しました。 日時・会場 令和5年7月27日 ・中央公民館 参加人数 100名
	<u>事業の成果・効果</u> ◆学校において、PTA の会議や学校だより等で活動報告やボランティアへの参加を呼びかけたことで、保護者の関心が高まってきました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 意見交換や情報交換のための会議は、回数については例年通りになってきているが、高齢化等の理由により参加人数が以前よりも少ない傾向になりました。有意義な意見交換のための参加人数の確保が検討課題となっています。

指標	(目標) 緊急安全情報の提供 (実績) 市 HP 掲載 業者へ重点警備依頼 学校によるメール配信
----	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	28 暴力を誘因する住環境の改善・整備
所管課	道路維持課
区分	継続（第3期）
事業概要	道路照明灯や街灯の設置を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆令和5年度の1年間において、市道へ道路照明灯41基を設置しました。 ◆佐倉市街灯補助金交付申請：上期・下期として2回に分け補助金を交付しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆地域からの道路照明灯新設要望に対して事業を行っており、地域の安全性が向上しました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 地域からの道路照明灯新設要望への迅速な対応のために継続的な予算の確保を行います。
指標	（目標）設置予定灯数に対する設置済灯数の割合 99%以上 （実績）令和5年度設置要望に対し、93%実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	道路維持課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	29 女性に対する暴力を誘因する環境の改善
所管課	都市計画課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性への暴力を誘因する違反広告物の指導を通じて、地域の環境、防犯面での向上を図ります

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <b>◆</b> 違反広告物除却作業実施回数 9回
	<u>事業の成果・効果</u> <b>◆</b> 違反広告物の除却を通じ、地域の環境面、防犯面での向上、景観の維持が図られました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 近年、広告媒体の変化によって、女性への暴力を誘引する違反広告物はあまり見られないため、指標の見直しの時期にあると考えます。
指標	（目標）違反広告物設置者への指導 随時 （実績）9回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	都市計画課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆認知症の正しい理解と関わり方について学ぶ「認知症サポーター養成講座」を、市主催及び地域団体や学校、企業等での出前講座として開催しました。 ◆高齢者の相談窓口として設置している地域包括支援センター業務において、介護者教室を開催しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆認知症サポーター養成講座実施回数：36回、受講者数829人（男性378人、女性451人） ◆介護者教室 実施回数：20回 延参加人数：358人（男性89人、女性285人） 内容：成年後見制度について、腰痛・肩こり解消、介護のコツ等
	<b>今後の課題・改善点</b> 認知症サポーター養成講座は、学校や地域等の協同体が目的をもって開催を依頼してくるため、男性参加が多い傾向である。 一般公募の事業については、男性の参加が少ない傾向である。 高齢になると必要に迫られ性別に関係なく介護を担う状況である。 情報や学習機会の提供に偏りはない。コロナの終息を迎えたので、比較的参加がしやすい状況になると考える。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.9</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	こども保育課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆子育て講座、イベント実施回数・参加人数</p> <p>◎ 子育て交流センター（夢咲くら館内 R5.3月開所）  【年間26回実施（うち土日の実施11回） / 参加総数728名】  【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>親子あそび（3回36名）・粘土アート（4回67名）・おひるねアート（2回27名）</li> <li>ベビーマッサージ&amp;わらべうた（3回29名） ・ 歯科教育（2回22名）</li> <li>食育講座（12名） ・ こども哲学（4名） ・ 入園のおはなし（19名）</li> <li>心理師講座（8名） ・ 縁日ごっこ（64名） ・ 夏休み切り紙あそび（2回94名）</li> <li>こどもワークショップ（2回59名）・ハロウィンパーティ（67名）</li> <li>クリスマス会（120名） ・ 絵本とパントマイムイベント（100名）</li> </ul> <p>◎ 子育て支援センター（レイクピアウスイ内）  【年間23回実施（平日に実施） / 参加総数93名】  【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イヤイヤ期の関わり方（16名） ・ 絵本ってたのしいね（10名）</li> <li>離乳食講座（2回11名） ・ 食育講座（3名）・歯科セミナー（5回20名）</li> <li>乳幼児のいる家庭の防災（2名） ・ 冬の感染症について（6名）</li> <li>クリスマス会（16名） ・ 手作りおもちゃ作り（9名）</li> </ul> <p>◆土日の子育て講座を実施する工夫をし、男女双方が参加しやすい日を設定いたしました。また、両親で参加しやすい内容となるよう計画しました。</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆実施アンケート結果  心理師講座アンケートより：「夫婦で参加いたしました。託児を利用し一緒に話を聞くことができたので、夫婦間で講座の内容を共有して共に考える時間が持てました。」</p> <p>◆入園のおはなし（2施設共に実施）：大変多くの方の参加希望がありました。男女ともに積極的に情報を得て理解を深めようとする姿がたくさん見られました。就園に関する講座は利用ニーズが高い講座です。引き続き実施をしていきたいと考えています。</p>

	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>◆土日祝日に事業を実施できる施設であることは、強みの一つであり、男女共に参加を促すことにつながっていると強く感じております。多数の申し込みがあった講座などは、午前午後1回ずつ実施するなど、より多くの方に参加してもらえるように工夫してまいります。引き続き毎月1回以上、土日祝日開催の子育て講座やイベントを実施していき、より関心の高い講座を計画し実施していきたいと思っております。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
<p>講座の参加者が少ない状況が続いていますので、取組内容の改善や周知方法の工夫を引き続きお願いします。</p>	<p>新規事業として、子育て交流センター事業に取り組んでおります。(R5.3～) 開所日が土日祝日を含むことから、男女・多世代の方の利用がありました。図書館併設のひらけた空間であることから、仕事休みの日の男性利用も多く見られ、講座への興味を持ち、スタッフや利用者との交流を図ることができました。 男女の隔たりなく、子育て世代が交流したり、情報収集したり、積極的に講座へ参加する姿に、事業の効果を感じています。</p>

3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.4</b><sub>/5</sub> (評価 B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	母子保健課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆妊娠届出・母子健康手帳交付時の面接で働く女性には、「母性健康管理指導事項連絡カード」、これから父になる男性には、厚生労働省作成の男性育休制度の周知用リーフレット、動画配信「産後のママと身体の変化とこころ、パパにできること」を案内しています。パパママクラス参加時に内閣府作成のリーフレット「 <sup>まるまる</sup> 〇〇家大作戦」を配付し、男女が育児に関わることへの理解を促す情報提供を行っています。 ◆パパママクラスを土日に開催しています。講座では、「お産後のママの健康と生活」において、女性ホルモンが与える育児や生活への影響とその対応方法について男女ともに理解する機会を提供しています。また、男性に妊婦ジャケットを用いた妊婦体験を行っています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠届出・母子健康手帳交付時の周知件数：732件（転入者含む）</li> <li>・パパママクラス開催回数：11回、<sup>まるまる</sup>〇〇家大作戦配付数：147枚</li> </ul>
	<b>事業の成果・効果</b> ◆パパママクラスのアンケート結果では、「夫婦で協力し、家族やサービスにも頼りながら育てていきたいと感じた」、「現段階でどれだけパートナーに負担をかけているのか、具体的、視覚的にでき、よく理解・知ることができた。これを期に生まれる前に色々役割分担を見直していきたい」、「料理や買い物等はただ役割の比率を決めるというより、仕事や生活に合わせて細かく分担してやっていく方向で行こうと思いました」などの感想がありました。
	<b>今後の課題・改善点</b> ホームページや動画配信などによる情報提供を引き続き行っていきます。 働く女性・男性のための出産・育児支援制度について周知していきます。
指標	（目標）母子健康手帳交付者へのこれから父になる男性に向けた育児参加リーフレットの配布 随時 （実績）リーフレット配付数：732件（転入妊婦にもチラシを配布しているため、転入含む） <sup>まるまる</sup> 〇〇家大作戦配付数：147枚

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.8</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆『イマドキ子育て世代の仕事と家庭を実現する育休戦略』</b> 日時：令和5年10月15日（日）10時00分～11月14日（火）17：00 場所：オンライン講座（YouTube 限定配信） 講師：塚越 学（株式会社 日本ギャップ解決研究所 所長） 参加人数 27名 内容：・イマドキ子育て世代の取り巻く環境はこれだけ変わった ・改正育児 ・介護休業法を活かした育休取得タイプ ・出産直後の分岐点～産後を乗り切るためのヒント ・男女育休時代のこれからの働き方・職場の在り方
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆講座『イマドキ子育て世代の仕事と家庭を実現する育休戦略』を受けた方からのアンケートに、</b> ・ ずっと共働きをしてきましたが、時代は変化している。変わったんだなあと思いました。 ・ これから部下が育休制度を利用する可能性が高いので制度の理解が深まり参考になった。 ・ まだ十分にこの制度を利用して育休をとる男性は少ないと思いますが、これから少しずつ良い方向になっていくことを期待しています。 ・ 会社側からの育休取得への働きかけも大切だと思いました。 との感想がありました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 学習会は、市民が参加したいと思えるテーマを見つけ、開催していく必要があります。 また、テーマによっては、オンライン講座も活用し、幅広い世代への学習機会の提供を続けていきます。
指標	（目標）学習会の開催 年2回 （実績）年6回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>5.0</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	中央公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆成人教育事業「佐倉市民カレッジ」1年生のカリキュラムの中で、当該事業のテーマに該当するものとして主に下記の学習活動を実施しました。 ・令和5年11月14日（火）第1学年/学習テーマ：人権 /学習内容:男女平等参画について/講師：城西国際大学国際人文学部国際文化学科 准教授 遠藤恵子/参加者：市民カレッジ1年70名
	<b>事業の成果・効果</b> ◆佐倉市や世界・日本における男女平等参画へのこれまでの取り組みや、就業における女性割合の推移、DVへの対応、家庭における性差の役割からの解放、進路選択における隠れた男女不平等、さらにはLGBTの説明など、男女を超えたジェンダーについての今後の課題等について学んだ。参加者の年齢層は比較的高いですが、これまでの男女の役割からの解放や男女平等の意義、ジェンダー平等について意識が高まり、参加者間で意見の交換などが見られました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 成人教育事業の中でカレッジ生対象に情報、学習機会を提供しましたが、家庭教育事業、青少年教育事業においては令和元年度まで実施していた家庭教育共通講座「親子で食育講座」を新型コロナウイルス感染で中止にして以来、実施していません。家庭教育、青少年教育が必要な世代にも男女平等参画社会への意識を高めるために、情報、学習機会の提供を行う必要があると考えます。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.3</b><sub>/5</sub> (評価 B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	和田公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆「楽しく家庭教育講座」においては、地区内の保護者・小学生を対象に、知識・教養の向上のためソフト粘土教室を実施しました。 ◆例年実施している「佐倉っ子塾料理教室」は、地域の小学生が地域の食材を活かした料理を学ぶため、男女協力して料理を行うとともに、子どもの自立を目指す事業として実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆「楽しく家庭教育講座」は4組の参加、「佐倉っ子塾料理教室」は3事業を実施し、17名が参加し、同級生でもあり、和気あいあいとした雰囲気の中で実施できました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も参加者の知識・教養の向上、参加者増となるよう工夫し継続して事業を実施します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
公民館事業の中で男女平等参画が主目的ではないため評価シートに記載されていない関連事業もあると思います。今後はそのような事業も記載するようお願いします。	事業概要の関連事業については、全て記載済みです。今後も引き続き、男女平等参画に関する事業に取り組んで参ります。

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
4.1 /5 (評価 B)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	弥富公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆青少年教育事業「なんでも体験弥富塾」にて、小学生の男女が協力して行う以下の事業を実施しました。 ○やとみ料理教室 令和5年8月18日（金） 参加：12名（うち女子児童10名・男子児童2名） ○おもちゃで成木をつくろう 令和6年1月13日（土） 参加：6名（うち女子児童4名・男子児童2名）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆どの事業も参加者の皆さんが互いに協力して、調理等を行いました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 男子児童の割合が低いので、男子児童も興味を持って取り組めるように、事業内容の改善を考えていきます。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
4.1 <sub>/5</sub> (評価 B)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	根郷公民館
区分	重点事業・継続（第 2 期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆明治安田生命連携事業『仕事や家庭に役立つ「整理収納」講座』</b> 片付けには、精神的な効果があり、生活のモチベーションが向上し、さらには経済的な効果もあることをデータを示しながらの説明があった。時間的・経済的・精神的な片付けの三大効果を念頭に整理収納の具体的な説明を通して、男女における役割分担意識の解消について学習しています。 11月30日 36人 12月7日 37人
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆アンケート結果</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やる気スイッチが入った</li> <li>・やることを決め、無理のないよう実行したい。</li> <li>・参考になった。</li> </ul>
	<b>今後の課題・改善点</b> 男性の参加が 2 割弱なので、男性が興味を引くテーマを見つけていきたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.3</b><sub>/5</sub> (評価 B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	志津公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆令和5年度においても、昨年度同様、しづ市民大学において、「しづ学入門」、「健康とくらし」、「みんなの家政学」の各コース10回の授業を実施しました。 ◆しづ市民大学「しづ学入門」実施回数10回 卒業生30人 ◆しづ市民大学「健康とくらし」実施回数10回 卒業生30人 ◆しづ市民大学「みんなの家政学」実施回数10回 卒業生28人
	<b>事業の成果・効果</b> ◆心豊かで充実感ある人生を送るために自分らしく学べる場の提供を図りました。アンケートからは回数を増やしてほしいとの要望がありましたので6年度から12回に増やしました。調理実習など、家庭生活に結び付く講座を実施しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> ◆しづ市民大学開設の趣旨は、講座を聞くだけの座学ではなく多彩な学習を学習者自らが創造し、企画並びに運営活動に参画することとなっていますが、社会情勢・価値観の変化に伴い、今後どのように展開していくか検討が必要となります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.6</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	臼井公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆予定講座に応募が無く実施できなかった。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆応募が無く実施できなかった為、成果・効果無し
	<b>今後の課題・改善点</b> 暮らしの身近な問題について考えるとともに、学びの楽しさと自己の充実を図りながら、地域に目を向け、地域に携わる人材の育成と仲間づくりを目指すことを目的とした2年制の「コミュニティーカレッジさくら」の基礎講座（1学年時履修）として、私たちを取り巻く様々な社会環境について広く学ぶ中で、固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進についても学んできました。しかし、コミュニティーカレッジへの応募が極めて少なく、令和5年度は、1学年生は居らず、2学年生3名が最後となり、当該講座が終了となる為、公民館事業として継続が課題。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	臼井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
1.7 <sub>/5</sub> (評価 D)	コミュニティカレッジではなくて、1つの別事業として組み込むことも含め、検討してもらいたい。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	32 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆&lt;ミウズ男女平等参画講演会&gt;  「今を大切に作る片づけで身軽な暮らしを」  日時：令和5年6月24日（土）13:30~15:30  場所：ミレニアムセンター佐倉 ホール  講師：井田 典子（整理収納アドバイザー）  参加者：98名  内容：今を大事にする暮らし方で、自分らしい豊かな生活を送れるヒントを男女共同参画の視点を踏まえてお話し。</p> <p>◆「イマドキの子育て事情を知り 孫といっしょに楽しく過ごそう！」  ～孫を預かる前の心得～  日時：令和6年2月6日（土）午前10時00分～12時00分  場所：ミウズ学習室  講師：マクドエル綾子（保健師,東京基督教大学非常勤講師）  参加人数 13名  内容：お孫さんがすくすくと元気に育つように、親が安心して育児ができるように、今どきの子育てを知り、よりよいサポートの仕方を学びます。</p>

	<b>事業の成果・効果</b> ◆様々な世代を対象に、ターゲットを絞った講座を開催できました。 アンケート結果も良いコメントが多くありました。今後も、さまざまな視点から男女平等参画を学習できる機会を提供していけたらと思います。
	<b>今後の課題・改善点</b> 定員人数に多少があるので、定員の少ない講座も、多くの方に受講いただけるような工夫を検討する必要があります。
指標	(目標) 講演会等の開催 年2回 (実績) 6回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	社会教育課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <p>◆同和問題をテーマとした講演会を、教職員を対象とした研修の中で実施しました。差別の実態や差別されてきた人々の思いを知ることを通して、同和問題や男女平等をはじめとする様々な人権問題について、考える機会の提供を図りました。</p> <p>事業名：佐倉市人権教育講座講演会  開催方法：佐倉東小学校（教職員の研修会の中で実施）  テーマ：同和問題について  講師：一般社団法人 千葉県人権センター 吉田 あけみ氏  日時：令和5年8月21日（月）</p>
	<u>事業の成果・効果</u> <p>◆参加者より、同和問題の実態を詳しく知る機会となり、改めて人権問題について深く考えるきっかけとなった、との反応があった。</p>
	<u>今後の課題・改善点</u> <p>アーカイブ配信等により、より多くの方に講演を視聴していただけるよう検討していきます。</p>

指標	(目標) 講座・講演会の開催 年1回以上 (実績) 年1回
----	-------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆成人教育事業「佐倉市民カレッジ」のカリキュラムの中で、当該事業のテーマに該当するものとして主に下記の学習活動を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年11月14日（火）第1学年/学習テーマ：人権 /学習内容:男女平等参画について/講師：城西国際大学国際人文学部国際文化学科 准教授 遠藤恵子/参加者：市民カレッジ1年70名</li> <li>・令和5年11月30日（木）第3学年あったか福祉コース/学習テーマ：生活と健康 /学習内容：高齢期の栄養と食生活のあり方/講師：栄養士 六崎美千代/参加者：市民カレッジ3年福祉コース12名</li> </ul> <p>・</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆市民カレッジ1年生「男女平等参画について」の授業では、佐倉市や世界・日本における男女平等参画へのこれまでの取り組みや、就業における女性割合の推移、DVへの対応、家庭における性差の役割からの解放、今後の課題等について学びました。参加者の年齢層は比較的高いですが、これまでの男女の役割からの解放や男女平等の意義、ジェンダー平等について意識が高まり、参加者間で意見の交換などが見られました。</p> <p>市民カレッジ3年福祉コースの調理実習では、男女が協力して料理を行い、男女平等の意識作りを実習形式で学び、男女自立の意識を高めることができました。</p>

	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>今後も佐倉市民カレッジ事業などの成人教育事業の中で男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会を実施していきます。</p>
指標	<p>(目標) — (実績) —</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <b>【佐倉学講座 地域学】</b> <b>◆</b> 地区の歴史・自然・農業・地域を学び、郷土に対する関心を高める講座を実施しました。 男性7人、女性1人の参加でした。
	<u>事業の成果・効果</u> <b>◆</b> 4種類の講義を実施し、それぞれの講義について関心と理解を深めることができたというアンケート評価をいただきました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後も地域について関心・興味をもっていただけるような事業を実施していきたいです。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	弥富公民館
区分	継続（第 2 期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆家庭教育事業として、以下の事業を実施しました。 <input type="checkbox"/> やとみ家庭教育講座 令和 5 年 9 月 1 5 日（金）・2 2 日（金）、1 0 月 6 日（金） 参加：5 組 1 1 名（うち女性 6 名・女兒 2 名・男児 3 名） <input type="checkbox"/> くらしの講座 みそづくり 令和 5 年 1 0 月 2 2 日（日） 参加：1 3 名（うち女性 5 名・男性 1 名・女子児童 4 名・男子児童 1 名・女兒 2 名）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆「やとみ家庭教育講座」では、参加者は運動や宝物探し等を通して子育てを学びました。「くらしの講座 みそづくり」では、参加者が協力してみそを作る工程の一部を体験しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 少子化、父親の参加が少ないこと、他所属にて類似した講座が開催されること等の事情を考慮し、広報の手段、講座内容、講座の進め方等の見直しが必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆「ぽっぽちゃんくらぶ」の事業において、父親等が参加しやすい休日に家族参観日を開催し、父親の子育への参画を促し、男女平等参画社会の意識を高めようとした。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆6組中3組の父親が家族参観日に参加し、事業のなかで、母親及び子どもと、一緒に遊びをとおして触れ合い、子育への意識を高め、男女平等参画社会の意識を高めた。 ◆アンケート結果 ・家族参観日のアンケート結果は無いが、事業全体の評価は全員が満足の結果となった。
	<u>今後の課題・改善点</u> 事業について、情報収集・研究をさらに行っていく必要があるが、継続していきたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	志津公民館
区分	継続（第 2 期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆家庭での片付けについて悩みをもつ子育て世代の方に向けての学習の機会として当講座を実施しました。 参加者（子ども含む）10人（男性1人・女性9人）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆家庭での整理収納方法を学びつつ、子育て世代の悩みに寄り添うことで子育て世代を応援しました。 アンケートでは、子育てに悩みを抱えている家庭への適切な講座であり、地域や家庭での悩みを共有し、今後の子育てに取り組む方法や姿勢を学ぶことができ、満足との回答が多くありました、
	<u>今後の課題・改善点</u> ◆グループワークを行うことで、「整理」「収納」「片付け」「整頓」についてそれぞれの違いについてグループワークを行い、明確にすることでより理解を深めることができました。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	白井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆</b> 予定講座に応募が無く実施できなかった。
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆</b> 応募が無く実施できなかった為、成果・効果無し
	<b>今後の課題・改善点</b> 暮らしの身近な問題について考えるとともに、学びの楽しさと自己の充実を図りながら、地域に目を向け、地域に携わる人材の育成と仲間づくりを目指すことを目的とした2年制の「コミュニティーカレッジさくら」の基礎講座（1学年時履修）として、私たちを取り巻く様々な社会環境について広く学ぶ中で、男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座についても学んできました。しかし、コミュニティーカレッジへの応募が極めて少なく、令和5年度は、1学年生は居らず、2学年生3名が最後となり、当該講座が終了となる為、公民館事業として継続が課題。
指標	（目標）－ （実績）－

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	33 男女平等参画社会づくり推進期間に合わせた啓発事業の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、国が定める男女共同参画週間（6月23日から29日まで）に合わせ、講演会等の事業を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆&lt;ミウズ男女平等参画講演会&gt;</b> 「今を大切に作る片づけで身軽な暮らしを」 日時：令和5年6月24日（土）13:30~15:30 場所：ミレニアムセンター佐倉 ホール 講師：井田 典子（整理収納アドバイザー） 参加者：98名 内容：今を大事にする暮らし方で、自分らしい豊かな生活を送れるヒントを男女共同参画の視点を踏まえてお話し。
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆講座『今を大切に作る片づけで身軽な暮らしを』を受けた方からのアンケートに、</b> ・我が家は男3・女1ですが、家事は女性、という考えが強く、もっと男性と一緒に家事分担ができると良いと考えます。 ・男性に家事をすすめるコツを教えてください。 との感想がありました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 状況に合わせた啓発方法を行い、より多くの方に男女共同参画週間を周知していく必要があります。

指標	(目標) 講演会等の開催 年1回 (実績) 1回実施
----	----------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	34 男女平等参画に関する情報誌等の発行
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画を推進するための情報誌や啓発リーフレットを発行し、継続的、効果的に啓発します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆情報誌「ミウズ」を、4月（6000部）・10月に発行（6000部）し、市役所をはじめ関係機関や市内出先機関に配置、ミウズ学習会でも配布しました。</p> <p>[4月掲載内容] 今を大切に作る片づけで身軽な暮らしを 講座案内 各種講座報告、登録団体紹介、 おすすめ図書、女性のための相談のご案内 ワンポイント講座「コロナ禍で顕在化した男女共同参画の課題と未来」</p> <p>[10月掲載内容] 今を大切に作る片づけで身軽な暮らしを 講座報告 各種講座報告、登録団体紹介、おすすめ図書、女性のための相談のご案内 ワンポイント講座「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消に向けて」</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆内容・対象ともに幅広く、男女平等参画の啓発を行うことができます。</p> <p>◆情報誌を自治会回覧に入れることで、各種イベントを周知させることができました。</p>

	<b>今後の課題・改善点</b> 社会の状況に合わせた内容を意識し、より多くの方に興味をもっていただけるような情報誌やリーフレットの発行を目指し、ミウズと連携していきます。	
指標	(目標) 情報誌等の発行 年2回 (目標) リーフレット等の発行 2年に1回	(実績) 年2回 (実績) 市HPに啓発記事を掲載

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	35 若い世代に向けた講座等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	若い世代に向けた学習機会を提供し、男女平等参画に対する関心を深めるように努めます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>ジェンダー</u>に関する講座の開催</li> <li>・ 成人式等、若い世代が集まる機会や青少年施設を活用した男女平等参画に関する資料等の配布</li> </ul>

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆情報誌「ミウズ」や学習会のチラシを若い世代も利用するヤングプラザや図書館等に配架しました。  ◆パートナーシップ制度とLGBTQ+～婚姻制度の歴史と課題から紐解く～ 日時：令和6年2月8日(木) 会場：千葉県立佐倉高等学校 対象：佐倉高校生徒希望者 講師：松尾 圭 様（レインボー千葉の会） 対象：生徒32名 佐倉高校職員5名 講演50分 グループ討議・質疑応答40分
	<b>事業の成果・効果</b> ◆若年層にとっても、男女平等に対する意識づけは大切なものであり、チラシ配架や講師派遣を活用することで広く啓発することができます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 若年層から男女平等参画を意識し、考える機会を増やしていく啓発活動や、読みやすく、興味を持ってもらえるようなチラシの発行等を検討します。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	35 若い世代に向けた講座等の実施
所管課	こども家庭課
区分	継続（第2期）
事業概要	<p>若い世代に向けた学習機会を提供し、男女平等参画に対する関心を深めるように努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェンダーに関する講座の開催※この点については記載していません。</li> <li>・成人式等、若い世代が集まる機会や青少年施設を活用した男女平等参画に関する資料等の配布</li> </ul>

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆若者が DV 被害者及び加害者になることの防止にむけ、デート DV 防止啓発リーフレットを独自に作成し、成人式資料と併せ配布しました。（印刷部数 1,400 部）</p> <p>◆県内高校 1 年生及び高校 3 年生を対象に、デート DV 相談カードやデート DV 防止啓発リーフレットが千葉県より直接配布されました。</p>
	<p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆若年層の目に触れることで、将来にわたり両性（その他の性も含む）が互いを尊重することが期待されます。</p>
	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>引き続き、実施してまいります。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	36 民生・児童委員に対する男女平等参画意識の醸成
所管課	社会福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域で活動する民生・児童委員に対する研修の実施や情報提供によって、男女平等意識の浸透を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆各地区定例協議会について、地域社会づくり等に関する意見交換や自主研修等を実施することを通じて、男女平等意識の啓発に努めました。</p> <p>※各地区定例協議会の開催84回／年実施</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催目標84回／年（佐倉地区、臼井地区、志津北部地区、志津南部地区、根郷地区、和田地区、弥富地区、千代田地区の計8地区。ただし、和田・弥富地区は合同開催のため7つの地区定例会×12か月）</li> </ul> <p>◆佐倉市男女平等参画審議会に民生委員が委員として委嘱されており、審議会に参画しました。</p> <p>◆民生委員・児童委員が市民の相談支援にあたる中で、市民の情報に対する判断の向上に資するために、基礎知識に関する資料などの情報提供を行いました。</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆各地区定例会において議題によっては委員相互での意見交換を行い、男女平等意識の醸成を踏まえたうえで市民の生活相談の問題を考えることができました。</p>

	<b>今後の課題・改善点</b> 男女平等の意識情勢に関して、推薦していく委員の選出率などを検討していく必要があります。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③ 男女平等参画関連情報の収集、提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	37 ケーブルテレビを利用した情報の提供
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	ケーブルテレビによる市の広報番組において関係番組を放送し、情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆障害のあるかたに関する題材や子育て支援となるような内容を放送し、男女平等や人権について、様々な視点で、それぞれの生活の場において、意識の向上を図れるよう努めました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆それぞれ、市内約 18,700 世帯のかたに PR できた。 約 42,400 世帯（296 加入世帯）×44.2%（番組を見ている割合）= 18,740 世帯
	<u>今後の課題・改善点</u> 多様性が進み、男女平等の在り方も少しずつ変化していると感じます。男女平等だけでなく人権に関する問題として広くとらえることで、より課題にアプローチできる場合もあると考えております。今後も時代の変化を捉えた放送を心がけます。
指標	（目標）男女平等参画を題材とした広報番組の放送 年4回以上 （実績）男女平等参画を題材とした広報番組の放送 年11回 7/10 男女平等参画推進セミナーミウズ講演会、10/2 地域で子育て～佐倉市ファミリーサポートセンター～、10/16 ママ＆パパになる準備を全力応援 等

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	男女平等や性の多様性については、表現上、特に慎重に取り扱っています。
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③ 男女平等参画関連情報の収集、提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	38 広報紙に掲載する男女平等参画に関する記事の充実
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会づくりに向け、広報紙に様々な関連情報を掲載し、記事の充実に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆広報紙は目標値を上回り、目標を達成することができた
	<b>事業の成果・効果</b> ◆わかりやすい表現やデザインに考慮し掲載することで、イベントに参加する方が増え、男女平等に配慮した行動をとれる市民を増やします。
	<b>今後の課題・改善点</b> 広報紙に特集記事を掲載し、啓発を図ります。
指標	（目標）男女平等参画社会づくりに関する情報の掲載      年6回以上 （実績）男女平等参画社会づくりに関する情報の掲載      年11回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	38 広報紙に掲載する男女平等参画に関する記事の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画社会づくりに向け、広報紙に様々な関連情報を掲載し、記事の充実に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆こうほう佐倉に、男女共同参画週間をはじめ、関連記事を掲載し、提供情報の充実に努めました。 4月：「生理用品を無償で配布しています～困っている女性を支援します～」 5月：ミウズ学習会『今を大切に作る片づけで身軽な暮らしを』の案内、男女共同参画週間／8月：ミウズ学習会「女性のための再就職応援講座」の案内／9月：ミウズ学習会「家事をシェアして楽しもう～もっと楽に！快適に！～」の案内／11月：「女性に対する暴力をなくす運動」期間、ミウズ学習会「性別にとらわれず「自分らしく」生きるために」の案内／1月：国際女性デー☆ミウズ上映会の案内
	<u>事業の成果・効果</u> ◆佐倉市民に対し、男女平等参画社会に向けての啓発を行うことができます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 社会状況に合わせた内容や講座の案内、自治人権推進課の取り組みなどを掲載し、男女平等参画社会への意識啓発を推進していきます。 より興味を持っていただけるような広報内容を検討していきます。
指標	（目標）広報誌への関連情報の掲載 年10回以上 （実績）年6回掲載

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	39 男女平等参画に関する図書及び資料の収集と提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	法律や制度をはじめ、国、県、地方公共団体等による男女平等参画への取組等について、広く情報を収集整理し、情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズの図書コーナーに、男女平等参画に関する図書や他市情報誌等を配架・貸出ししています。 ◆ミウズ掲示板を使って、テーマ展示やニュースクリップを実施しました。 4月：AV 出演被害防止・救済法が施行されました／5月：「男性育休」を取り巻く状況／6月：男女共同参画週間／7月：佐倉市男女平等参画に関する市民意識調査報告書／8月：ジェンダー・ギャップ指数 2023／9月：こども・若者の性被害：現状と周りの大人ができること／10月：無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）とは／11月：女性に対する暴力をなくす運動について／12月：ハラスメントを理解しよう／1月：政治分野における男女共同参画の状況／2月：アメリカ最高齢の女性連邦最高裁判事／3月：3月8日は国際女性デー
	<b>事業の成果・効果</b> ◆様々な視点・観点から男女平等参画を考える機会の提供ができます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 毎月内容を変え、見に来た方が飽きのこないよう継続していきます。また、より多くの方に目をとめていただけるような興味をそそる工夫をミウズと連携し施していきます。

指標	(目標) 男女平等参画推進センター内掲示の更新 年4回以上 (実績) 年12回更新
----	--

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆図書館ネットワークシステムを活用し、ミウズ所蔵資料の情報提供を実施しました。また、市内図書館及び公民館と連携し、相互に資料の貸出・返却業務を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆興味をもっていただいた多くの方に希望に即した資料の提供ができます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も図書館及び公民館と連携し、多くの人が男女平等参画の資料等を借りることができるようにしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	志津図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内の図書館、公民館図書室及び男女平等参画推進センター(ミウズ)とオンラインで連携しデータを共有することで、市民の利便性の向上を図りました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆図書館ネットワークシステムを、男女平等参画推進センター(ミウズ)に導入したことでミウズの周知と来所者増加への一助を担っていると考えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後は、図書館資料の貸出・返却のみならず、図書館内での「テーマ展示」や「絵本の読み聞かせ」、等について、『男女平等参画』に関連する題材を取り上げ、主管課と連携しながら啓発活動をしていきたいと考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	佐倉南図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆図書館ネットワークのシステムの更改し、市内図書館、公民館図書室および男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインによるデータ連携をはかり市民の利便性向上に努めた。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆オンライン図書館ネットワークの活用により男女平等参画推進センターでの資料受け取りも可能で、同所での利用者の拡大や施設利用の一助になったと思慮している。
	<b>今後の課題・改善点</b> 図書館システムによるつながりを持つことで一定の、利用拡大や認識を得るための一助となったと推察する。今後も多様性も含めた観点にも（県の方向性にも）考慮した利用の推進について検討していく必要性を検討し配慮したい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉南図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	41 インターネット等を活用した情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	インターネットをはじめ、様々なメディアを活用し、男女平等参画に関する情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズのホームページを、セミナー等イベントの開催情報や男女平等参画のテーマに沿った情報に随時更新しました。 ◆市ホームページやミウズ SNS に、イベントの開催情報や啓発記事を掲載しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆講演会やイベント開催を周知することで、市民が参加する機会を多くの方に提供できます。 ◆継続的に様々なコンテンツから情報を掲載していくことで、興味のあるセミナー等に積極的に参加できる環境を整えられます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 市の情報に限らず、国や千葉県の情報等を含め、市民が必要とする男女平等に関する情報提供をしていきます。
指標	（目標）ホームページの更新 年5回以上 （実績）31回更新

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 2 就学前における男女平等の推進
所管課	こども保育課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	保育園、幼稚園等における男女平等の視点に配慮した保育や教育を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆日々の保育の中で、性別に囚われない「ジェンダーフリー」の考え方から、「多様性」を尊重する気持ちが育つよう取り組みました。（絵本の読み聞かせ等）</li> <li>◆保育の中で実践していることをわかりやすく保護者へ周知し、園と家庭で協力しながら子どもの心の育ちに繋げました。（おたよりやドキュメンテーションでの発信等）</li> <li>◆人権擁護という観点からも、「人権擁護のセルフチェックリスト」等を用い、性別による差別が日々の中で行われていないかを振り返る機会も設けています。</li> </ul> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆日々の保育の中で意識的に取り組むことで、子どもたちの中で少しずつ「男女平等」への気持ちは育ちますが、取り組みや意識の持ち方については、各施設または保育者一人ひとりに差があるという現状があります。</li> <li>◆一部施設での園児の購入品について、男女での色の指定を取りやめる取組みが進んでおります。</li> </ul> <p><b>今後の課題・改善点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもと日々関わる大人（保育者、保護者等）が、性別に関する固定概念に囚われている傾向があります。子どもへの教育と併せて、大人も学びを深めていく必要があります。</li> <li>◆保育者については、子どもの「人権擁護」について常に意識を高く持ち、研修に参加したり、関連する書物を読んだりすることで、保育者としての資質向上へと繋げていきます。</li> </ul>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 2 就学前における男女平等の推進
所管課	指導課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	保育園・幼稚園等における男女平等の視点に配慮した保育や教育を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆子どもと職員、子どもと子どもの人間関係を構築するの中で、男女が互いに仲良く関わる力の育成を図りました。 ◆固定観念による差別とならないよう、指導の中で配慮しました。具体的には、以下のよう内容です。 ＊男子は「青」、女子は「赤」など色で男女の区別をしないように配慮しています。色を選ぶときは、子どもの意志によって選ばせるようにしています。 ＊劇遊び、ごっこ遊びなど遊びの中で、性別や性格で役割を決めることがないように配慮しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆遊びを通して、互いのよさを知ったり、男女平等の気持ちを育てたりすることができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 多様な価値観の中で、家庭の人的・物的環境の影響を受けている子供もいるのが現状です。男女平等の気持ちをさらに育てていくためには、家庭との連携が不可欠です。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 3 学校教育における男女平等教育の推進
所管課	指導課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女平等参画意識の形成やジェンダーにとらわれない自立した男女を育成するため、広く男女平等の視点に立った教育を進めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆各校が人権教育に係る年間計画をもとに、一人一人の人権意識や感覚を養えるよう、教育活動全体を通じて工夫した教育を展開しました。具体的には、人権集会や学級活動、生徒会活動の中で互いの良さを認め合うことや、個性を尊重しあうことなど、ともに協力し合おうとする態度を育成しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆子供たちは、性によらず個を尊重しあう態度が身についています。 ◆性の多様性についても徐々に認識と理解が深まっています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 性のとらえ方そのものが多様化している現代において、偏見なく互いに認め合いながら共生していく態度を醸成していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
男女平等は、多くの場で人々が認識しているように感じます。さらに、ジェンダーについての関心が向くように、事業の実施を具体的に考えていただければと思います。	性的マイノリティの理解については大変重要であると考えます。中学校では制服の選択制など、性の多様性に係る配慮が進んでいます。

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
4.6 <sub>/5</sub> (評価 A)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 4 男女混合名簿の導入促進
所管課	指導課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	学校における男女混合名簿の導入促進を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆小学校では全校で男女混合名簿を作成・活用しています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆小学校での男女混合名簿の導入により、子どもたちの中に男子が先であるという固定観念がなくなってきています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 中学校では、保健体育の授業や健康診断等が男女別であり、男女混合名簿では対応できない場面があるため、男女混合名簿を導入していません。しかし、人を呼ぶときに男女関わらず「さん」で呼ぶなど、中学校でも男女の固定観念をなくすための取り組みは小学校同様進めています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 5 個性を生かす進路指導等の推進
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	性別にこだわらず、自分の未来（進路や職業選択等）を考える力となる進路指導を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆キャリア教育を教育課程に位置づけ、発達段階に応じた教育活動を進めました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆職業選択において男女平等を意識するとともに、自らの興味や能力に応じて、自分の将来や進路を思い描くことができるようになりました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 新型コロナウイルス感染拡大以来、職場体験学習や職場訪問等、学外での学習の機会が少なくなっています。一方で職業人を学校に招いた、講話や体験活動については小中学校ともに進められています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
評価シートについて、毎年同じ記述になっていきますので、実施した事業の内容が分かるように記載するようお願いいたします。	人権標語コンテスト等の記載を入れました。

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.1</b> /5 (評価 B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><u>実施内容や改善した点</u></p> <p>◆家庭で始める性教育をテーマにした講演会を小学校で実施しました。保護者を対象に、正しい性の知識と男女のコミュニケーションスキルについて考える機会を提供し、子ども達が性トラブルから身を守り、性について自己決定する力を身につけることにつながるための機会を提供となりました。</p> <p>◆また、アーカイブ配信を実施し、講演会に参加していない保護者にも学習の機会を提供しました。</p> <p>事業名：令和5年度佐倉市家庭教育講演会  開催方法：会場、YouTubeでのアーカイブ配信  テーマ：「家庭で始める性教育」  講師：染矢 明日香 氏（NPO 法人ピルコン理事長）  日時：（会場）山王小学校  （日時）令和5年9月15日（金）14:00～ ※授業参観後に実施  （アーカイブ配信）令和5年11月2日（木）～  （会場参加人数）28名 （視聴回数）232回</p> <p><u>事業の成果・効果</u></p> <p>◆【アンケートより】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このような講義を子供向けにも学校で取り入れていただけると良いと思いました。</li> <li>・参考になりました。早速少しずつ実行してみるつもりです。</li> <li>・こどもとの信頼関係や自己肯定感が大事だということも、新たな気づきでした。</li> </ul>

	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>授業参観後に小学校で実施するにあたり、保護者の教室移動時間等が考慮できていなかったため、開始時間を遅らせるなどの状況となった。今後は、学校と調整の上、より適切なタイムスケジュールを設定する必要がある。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	アーカイブ配信をすることで、会場となった山王小学校の保護者だけでなく、より幅広く、他校の保護者にも視聴していただける機会を設けられた。
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	中央公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆青少年教育事業や成人教育事業等にて学ぶ機会を提供しました。当日参加できない方のために講座を撮影し、動画を製作、YouTubeにて動画配信チャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」にアップロードし、オンライン環境でいつでもどこでも学べる環境を提供しました。</p> <p>家庭教育講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族と一緒に土いじり「陶芸にチャレンジ！」7月23日 7組16人 8月27日 6組14人</li> <li>・「窓ガラスお絵かきワークショップ」8月6日 11組28人</li> <li>・「床アートワークショップ」8月18日 12組32人</li> </ul> <p>青少年教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「夏休み子どもゼミナール」7月26日 14人/7月30日 8人/8月17日 14人/8月26日 34人</li> <li>・「四季の草木染めワークショップ」8月5日 19人/10月14日 16人</li> <li>・佐倉市・女子美術大学連携事業「日本画ワークショップ」8月17日 10人</li> <li>・「小学生夏休みなんでもチャレンジ」7月16日 250人/7月26日 10人/7月27日 12人/7月28日 6人/7月30日 10人/8月8日・10日 4人 /8月23日 15人</li> <li>・佐倉東高校連携事業「みんなでワクワク書道パフォーマンス！」8月2日 10人</li> </ul> <p>成人教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生活を楽しむ竹細工の魅力」12月3日 24人</li> </ul> <p>YouTube 動画配信</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「みんなでワクワク書道パフォーマンス」配信開始 8月10日</li> <li>・「窓ガラスお絵かきワークショップ」 配信開始 8月14日</li> <li>・「床アートワークショップ」 配信開始 8月25日</li> <li>・「小学生夏休みなんでもチャレンジ」 配信開始 8月29日</li> <li>・「日本画に出会う夏休み」 配信開始 8月31日</li> </ul>
	<p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆新型コロナウイルスの5類移行に伴い、基本的な感染対策を行いながらも参加者数は特に絞る必要がなくなり、昨年度より多くの人に生涯学習の機会を提供できました。様々な分野における成人教育事業、青少年教育事業、家庭教育事業を実施し、老若男女を問わず幅広い世代の方を対象にご自分の能力、希望に沿った学習の事業を展開できました。</p>
	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>今後も男女問わず、幅広い世代の方に青少年教育事業、家庭教育事業等で、生涯に渡る学習の機会を提供していきます。</p> <p>また事業によりますが、小さな子どもがいることで参加したいと思ってもできない方のために託児用の部屋を設置するなどの工夫をする必要も考えられます。</p>
指標	<p>(目標) — (実績) —</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	和田公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <b>◆【佐倉学講座 地域学】</b> （年 5 回/のべ 25 名が参加。会場：和田ふるさと館ホール他） 和田地区の産業、自然、歴史、文化等を学ぶ場として、市内一般成人対象として男女平等の視点も踏まえて実践しました。
	<u>事業の成果・効果</u> <b>◆</b> それぞれの講義について関心と理解を深めることができたというアンケート評価をいただきました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 地域学について、開催内容を見直して安全性を保ちながら、より良い交流の機会としていきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	弥富公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆家庭教育事業・青少年教育事業・成人教育事業等の実施により、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。（家庭教育2事業・青少年教育3事業・成人教育10事業）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆成人教育事業「遺跡発掘者が語る弥富地区の歴史」より参加者感想 「弥富の遺跡からの人の暮らし・ムラ形成・神・仏・寺制度があり、弥富川・鹿島川の文化・物流等がよく分かった。」
	<b>今後の課題・改善点</b> 性別や年代に関わらず、より興味を持っていただけるようなテーマを探求し、講座に取り入れていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 7 生涯学習活動の推進
所管課	根郷公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆シニアのための健康づくり講座 10月4日（水）14人    10月11日（水）14人    10月18日（水）13人 10月25日（水）16人
	<u>事業の成果・効果</u> ◆アンケート ・何事も持続が必要 ・時々このような講座を開催してほしい
	<u>今後の課題・改善点</u> アンケートの中に「少しきつかった」というものがあったので、誰もが運動を始めるきっかけづくりとなるようなプログラムを設定する必要がある。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	志津公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆家庭生活に関する内容、男性も参加できる内容等、様々な角度からの生涯学習講座を企画しました。  ◆しづ市民大学「健康とくらし」実施回数10回、卒業生30人 ◆しづ市民大学「みんなの家政学」実施回数10回、卒業生28人
	<u>事業の成果・効果</u> ◆地域の一人ひとりが自らの生活を見直し、心身ともに豊で充実した人生を送るため、様々な情報を学び地域に還元することを目指します。
	<u>今後の課題・改善点</u> ◆季節性インフルエンザと同様の5類に変更したことにより、講座規模等について従来どおりに段階的に戻す必要がありますが、社会情勢・価値観の変化に伴い、今後どのように展開していくか検討が必要となります。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	白井公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆公民館事業として、家庭教育事業、青少年教育事業、成人教育事業、コミュニティ事業の実施により、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。 （家庭教育事業2事業、青少年教育事業4事業、成人教育事業4事業、コミュニティ事業1事業）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆性別にかかわらず、生涯にわたり学び続けることのできる機会の提供をしました。
	<u>今後の課題・改善点</u> ◆市民のニーズに即した公民館事業を検討します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆各公民館において、学習グループやサークル活動の場として施設や学習機材を提供し、利用団体の運営や活動についての相談を受けることで活動の支援をしています。 ◆また、夢咲くら館では、高等学校等との様々な連携事業を実施しています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆夢咲くら館を始めとする市内各施設については、サークル活動や地域の高校生によるイベント、地域のお祭りの拠点として利用いただきました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き、市民の活動支援に努めて参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	中央公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆学習グループやサークルの活動の場として施設や学習機材を提供しています。新型コロナウイルスの5類移行に伴い、部屋の人数制限、利用制限を廃止したことで、学習グループやサークルで活動する人数が昨年より増加しました。 また利用団体の運営や活動についての相談を受けることで、活動の支援をしています。  令和5年度中央公民館利用回数：4,229回 利用人数：56,413人
	<b>事業の成果・効果</b> ◆部屋の利用人数制限の撤廃をうけ、昨年よりは利用人数も増加し、利用団体の方は館内で熱心に活動をされていました。また利用団体による団体の運営や活動の相談についても積極的に受けることで活動の支援を行いました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も利用者が安全・安心に施設を利用できるように、利用団体の運営や活動についての相談に積極的に応じるなど、活動の支援を行っていきます。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	和田公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆和田文化工芸展（11～12月/会場：和田ふるさと館歴史民俗資料室）を開催しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆期間中の来場者は市内外から550人。グループ作品を評価して頂き、良好な感想を得ました。
	<u>今後の課題・改善点</u> イベント等を通して、グループの継続的発展につなげていく必要があります。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	弥富公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆公民館利用団体に対する学習活動の機会と場を提供しました。 （令和5年度社会教育調査 47団体 5,214人）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い行動制限が撤廃され、日常活動が徐々に戻ってきています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 市民活動の充実をすすめる必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	根郷公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆公民館1階ロビーにおいて、サークル会員募集などの情報を掲示しました。 ◆公民館1階風除室を利用サークルの「成果の発表の場」として提供しました。 （3ヶ月ずつ4団体の展示） ◆サークル活動の内容などを記載した「サークル一覧」を作成し、希望者へ配布しました。 ◆公民館主催事業から立ち上がったサークルの活動が円滑にできるよう支援を行いました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆風除室の展示は、各サークルが自らの作品を展示しました。公民館利用者はもちろん、出張所を訪れる方たちにも楽しませていただきました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後も継続していきます。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	志津公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <input checked="" type="checkbox"/> 団体育成として、地域で活動している社会教育関係団体やサークルの支援を実施しています。（しづ地区青少年育成住民会議、志津地区社会福祉協議会、佐倉学）
	<u>事業の成果・効果</u> <input checked="" type="checkbox"/> 自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。
	<u>今後の課題・改善点</u> <input checked="" type="checkbox"/> 自主的な地域団体・生涯学習サークルの活動が活発になるよう、団体等の自主性を基本として、引き続き支援していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	白井公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆学習グループやサークル活動の場として施設や学習機材の提供をしました。また、感染症への対策として、消毒液等の提供を行いました。 ◆サークル活動の発表の場（作品展等）として、展示室の貸し出しを行いました。 ◆サークル活動などを記載した「サークル一覧」を作成し希望者へ配布しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆学習活動に必要な、プロジェクターやスクリーン等学習機材の提供を行いました。 ◆サークル活動の成果の発表として、20団体が展示会を開催しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> ◆学習機材が老朽化しています。
指標	（目標） — （実績） —



基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 9 教職員等への男女平等に関する研修機会の充実
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	<p>子どもたちの意識形成や行動に大きな影響を与える教職員に対し、男女平等教育や性の多様性（LGBT などの性的少数者）についての理解を深めるための研修機会の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女平等教育に関する教職員校内研修の推進</li> </ul>

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆各校で実施される研修会は、教員が児童生徒の発達段階に応じた男女平等や個性の尊重、相互の理解・協力などの重要性を学ぶ機会となっています。</li> <li>◆市主催の人権教育研修会において、子どもの権利条約や生徒指導提要に示されている人権に関わる内容について触れ、多様性を尊重することの大切さ等について理解を深めました。</li> </ul>
	<p><b>事業の成果・効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆研修会において性の多様性や LGBTQ 等について理解を深めたことで、学校における配慮や支援について、様々な角度から考えることができました。</li> </ul>
	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>性の多様性については今後も、児童生徒の実態と発達段階に応じた対応や支援ができるよう、計画的に研修を行っていく必要があります。</p>

指標	(目標) 人権教育に関する研修会の実施 年1回 (実績)
----	------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	50 校務分掌等における男女平等意識の推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	性別にこだわらない、適材適所の職務分担を行い、校務分掌における固定的な性別役割分担意識の解消に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆円滑な学校運営を行うためには、校務分掌が機能しなければならないとの認識から、常に性別にこだわらない適材適所の職員配置と人材育成の視点を意識して職務の分担を実施しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆固定的な性別の役割分担にとらわれることなく、男女平等の校務分掌がなされています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 取組を継続していきます。
指標	（目標） 校長会議等での啓発    （実績） 校長会議（年5回） 教頭会議（年5回）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 1 学童保育等の指導員への男女平等参画意識の推進
所管課	こども保育課
区分	継続（第3期）
事業概要	学童保育所における指導員への男女平等参画に関する意識啓発を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> 学童保育所運営事業者に男女平等参画に関する資料の提供を行いました。（年1回）
	<u>事業の成果・効果</u> 学童保育所職員の男女平等参画に関する知識が深められました。
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標）男女平等参画に関する資料提供の実施 年1回以上（実績）1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	① 政策・方針決定への女性の参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 2 各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上
所管課	行政管理課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	女性委員の登用率の向上に向け、関係部署へ働きかけ、関係機関の理解を求めるほか、市民に向けた委員公募の積極的な情報提供を行い、目標比率（35%）の達成を目指します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆審議会等の委員の選任に当たっては、女性委員の登用及び幅広い年齢層の中からの多様な人材の確保に配慮するよう、全庁宛に通知しました。 ◆また、市民公募においては、公募を行っても女性の応募がない又は少ないという現状があるため、一定の要件に基づいて無作為抽出を行った市民の中から委員の公募を行う「抽出公募」の方法を整備し、全庁宛に周知しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆昨年度と比較して、対象となる審議会等の数が4増加したことにより、委員総数が644人から674人に増加しましたが、女性委員数は179人から182人と、3人の増加に留まりました。このため、委員総数に対する女性委員比率は27%となり、昨年度より0.8%の減少となっています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 平成23年度から調査を始めた各審議会の女性委員の登用率は、令和元年の28.2%をピークに、ここ数年は27～28%の間で推移しています。 目標値を達成している審議会の女性委員比率の平均は51%ですが、達成していない審議会の女性委員比率の平均は19%であり、目標値を達成している審議会とそうでない審議会とで二極化している状況です。 こうしたことから、目標値を達成している審議会における委員の選任方法について聞き取りを行い、目標値を達成していない審議会に還元するなどして女性委員比率の向上を目指すとともに、委員の選任方法について研究を続けて参ります。
指標	（目標）各種審議会、委員会等の女性委員比率 35%以上 （実績）各種審議会・委員会等の女性委員比率：27.0% [令和4年度：27.8%令和3年度：28.0%、令和2年度：26.6%]

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	行政管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
女性委員比率 0%の審議会の担当課にヒアリングを行ったり、積極的格差是正措置を講ずるなど、女性登用率が向上するよう、努めてください。	女性委員比率の向上に向けて、委員の選任方法の研究を続けるとともに、全庁的な周知・啓発を行っていきます。

3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>3.6</b><sub>/5</sub> (評価 B)</p>	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 2 各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	女性委員の登用率の向上に向け、関係部署へ働きかけ、関係機関の理解を求めるほか、市民に向けた委員公募の積極的な情報提供を行い、目標比率（35%）の達成を目指します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆女性委員のいない審議会等の解消を進めるため、県から依頼される「審議会等の女性登用状況調査」を行う際、男女平等参画基本計画に触れ、各所属に審議会委員等における女性委員の登用への配慮を促しました。また、女性委員比率が25%以下の審議会等については、考えられる理由を記入してもらい、各所属への意識づけを図りました。 （公募枠に応募する女性が少ない、専門性の観点から女性が少ない、団体推薦の結果男性が多い、団体の代表者枠で男性が多い等） ◆職員アンケートに、審議会等の女性登用率向上について意識しているかの項目を設け、職員一人ひとりに意識づけるようにしました。 ※令和5年度アンケート結果(29年度から、選択肢「該当業務なし」を追加) （該当事業がある回答者が39.8%、うち「常に意識している」21.30%、「意識するように心がけている」13.4%）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆女性登用率が向上し、女性の参画が進むことで、新しい意見等が市政に反映されるようになって考えています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 庁内会議の人権施策・男女平等参画施策推進会議で、女性委員登用への配慮を喚起する等、目標比率（35%）の達成に向け、啓発を続けていきます。 また、各課にて、「公募枠に応募する女性が少ない、専門性の観点から女性が少ない、団体推薦の結果男性が多い、団体の代表者枠で男性が多い等」といった理由が挙げられています。これらの理由から、すぐに数値を上げるのは困難ではありますが、社会全体で男女平等参画が進むよう、市民向けの啓発についても、男女平等参画推進センターミウズと協力し、より効果的な方法を検討していきます。
指標	（目標）各種審議会、委員会等の女性委員比率 35%以上 （実績）各種審議会・委員会等の女性委員比率：27.0% [令和4年度：27.8%令和3年度：28.0%、令和2年度：26.6%]

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
女性委員比率 0%の審議会の担当課にヒアリングを行ったり、積極的格差是正措置を講ずるなど、女性登用率が向上するよう、努めてください。	審議会・委員会等の担当課である行政管理課と、女性が参加しやすい環境について、検討していきたいと考えています。 また、男女平等参画について、引き続き市民への啓発を行ってまいります。

3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>3.2</b><sub>/5</sub></p> <p>（評価 C）</p>	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	53 審議会・委員会等開催時の託児サービスの充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	政策・方針決定過程の場への女性の参画を拡大していくために、審議会・委員会等開催時の託児サービス実施を関係部署に呼びかけ、育児中の女性の参画を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆年度当初に、庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）で託児サービスに関する啓発を実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆育児中の女性の方が安心して審議会や講演会等に参加できるようになることで、女性委員の比率向上及び男女平等参画社会への推進につながります。
	<b>今後の課題・改善点</b> 関係部署が積極的に託児サービスを利用できるよう、庁内の周知を図ります。
指標	（目標）庁内への託児サービスに関する啓発 年1回以上 （実績）年2回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 4 男女平等を基本とした学校運営の推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等を基本とした学校運営を推進するとともに、指導的立場への女性教職員の登用など、学校運営の意思決定の場への女性の参画を進めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆管理職や各主任層などの責任のある立場の役割にも積極的に女性職員の登用を推進しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆管理職等、女性活躍推進の視点への意識が向上しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 継続して、管理職に対する啓発、女性職員の管理職や各主任層などの積極的な登用について推進し、主任層における女性割合の拡大に努めます。
指標	（目標）校長会議等での啓発    （実績）校長会議（年5回）教頭会議（年5回）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 5 職員の研修機会の充実
所管課	人事課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	政策立案能力養成等を目的とした研修への女性の参画を積極的に推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆女性の参画、活躍推進に関する外部機関研修に、計画的に女性職員を派遣することを目的として、令和 5 年度は、千葉県自治研修センター主催の女性活躍推進研修を女性職員 2 名が受講しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆研修では、女性リーダーに求められる心構えや、女性活躍推進に必要なリーダー像について見識を深めることができたといった感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 外部機関研修では、開催体制が整ってきていますので、次年度以降も状況を注視しながら、引き続き研修機会の確保について努めていきます。
指標	（目標） — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 6 事業所や各種団体等への男女平等意識の醸成
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	男女平等参画社会に関する情報を提供し、男女平等意識の醸成を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆ミウズ男女平等参画セミナー</b> イマドキ子育て世代の仕事と家庭を実現する育休戦略 日時：令和5年10月15日（日）10：00～ 11月14日（火）17：00 場所：オンライン講座（YouTube 限定配信） 講師：塚越 学（株式会社 日本ギャップ解決研究所 所長） 再生回数：27回  <b>◆人をつなぐパートナーシップ制度講演会</b> 日時：令和4年12月15日（木） 会場：千葉県立佐倉高等学校 対象：佐倉高校生徒希望者 講師：松尾 圭（レインボー千葉の会） 対象：生徒32名 佐倉高校職員5名
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆Youtube 配信や、高等学校への講師派遣により、若い世代にも対象を広げた講座を実施することができました。</b> この先の社会を担う世代にも知ってもらうことで、男女平等参画社会が進んでいきます。
	<b>今後の課題・改善点</b> より多くの方に興味を持ってもらえ、受講や視聴が増えるような働きかけが必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>4.7</b> <sub>/5</sub> （評価 A）	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	57 女性のエンパワーメントを支援する講座等の開催
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	地域活動団体等における各種役員等への女性の参画を促進するために、女性のエンパワーメントを支援する講座等を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆女性のための再就職応援講座</b> 日時：令和5年10月21日（土曜日）9：30～16：30 ワードエクセル講座 場所：佐倉市中央公民館 学習室3 講師：渡辺 千春（パソコン講師）佐々木 順子（講師補助） 参加者：10名 内容：文章の編集・入力、表作成、データ入力、関数等
	<b>◆国際女性デー☆フェスタ／ミウズ上映会 『マララ～教育を求めて闘う少女～』</b> 日時：令和5年3月8日（金）13時00分～14時30分（12時30分～会場） 参加者：21名（女性17名・男性4名） 場所：志津コミュニティセンター 関係者：9名 内容：マララは危険な目に遭いながらもなぜ世界に訴え続けるのだろうか？教育を受ける権利とは？マララ自らの言葉で語るインタビューや、今までの活動の映像から、彼女の信念と素顔を見る。そして教育を受ける価値について、改めて問う。
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆</b> ワードはあまり使った事がなく、苦手意識がありましたが、こんなにもたくさんの事ができると知って楽しかったです。  <b>◆</b> このような上映会が今後ますます市民の中に浸透する様に尽力して頂きたい。といった感想がありました。

	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>パソコン講座はとても人気の講座ですので少しずつ受講可能人数を増やしていけるよう検討してまいります。</p> <p>一方、上映会に関しては、参加者数を増やしていくことが課題と考えます。幅広い層が受講してもらえるようなアプローチを検討してまいります。</p>
指標	(目標) 講座等の開催 年1回 (実績) 2回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 8 農業委員等への男女平等参画の推進
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や習慣を見直すとともに、農業委員等への男女平等参画を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆農業委員会総会等において農地法及び基盤強化法の許認可における意思決定過程に参画しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆農業委員会総会（12回）参加 ◆佐倉市オーガニックビレッジ検討部会に女性農業者に参加していただく等、各方面において女性登用を推進しております。 ◆若手女性農業者の交流会において、女性農業委員が先輩農業者としてご助言をいただく機会を設けました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き、農業委員等の男女平等参画を推進します。 女性農業委員が任期満了に伴い、退任されました。
指標	（目標）女性農業委員 2人 <span style="margin-left: 100px;">（実績）女性農業委員 1人</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	58 農業委員等への男女平等参画の推進
所管課	農業委員会
区分	継続（第2期）
事業概要	固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や習慣を見直すとともに、農業委員等への男女平等参画を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆農業委員に女性1名が活動中、毎月行われる農業委員会総会で意思決定に携わっています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆毎月行われる農業委員会総会に女性委員1名が出席し、新規就農者等へ適切なアドバイスをしています。 ◆農地転用の事前調査会にも女性農業委員が参加しています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 慣行や習慣にとらわれず、女性の意見等を積極的に取り入れ、引き続き意思決定等に反映されるように努めます。 女性農業委員が1名に減少してしまったので、女性農業委員を確保するための対策を実施してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	59 農業における女性経営者の育成
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を推進するための、女性経営者の育成に向けた研修事業を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆各種研修等を主催しました。 ◆従来は、主要な研修のみ郵送で告知しておりましたが、市 HP にて各組織の研修、勉強会、研修会等を掲載するようにいたしました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆令和5年6月に、研修を実施しました。 ◆佐倉市オーガニックビレッジ検討部会に女性農業者も参画いただいております。
	<u>今後の課題・改善点</u> 農家より、「日中は農作業や出荷で非常に忙しく研修に参加することは困難」「郵送での案内は、開封する時間もない」とのご意見を頂戴しております。農業に関する情報提供について、研究してまいります。
指標	（目標）女性認定農業者数 30人以上 （実績）33人

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	59 農業における女性経営者の育成
所管課	農業委員会
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を推進するための、女性経営者の育成に向けた研修事業を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆千葉県女性委員の会ブロック別会議・研修会に女性委員1名が出席（2回） ◆令和5年度印旛地域男女共同参画セミナーに女性委員1名が出席（1回） ◆女性農業委員と女性新規就農者との意見交換会に女性委員1名が出席（1回）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆地域農業等について女性農業者の意見交換と情報共有等ができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き会議、研修等に積極的に参加するように努めます。 女性農業委員の登用増加するように努めます。
指標	（目標）研修会等への参加 年1回 （実績）千葉県女性農業委員の会の研修等に女性員1名が出席（4回）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	③市役所における管理職などへの女性の積極的登用

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	60 職員の適材適所の配置と職務の男女平等の徹底
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	事務事業の見直しを行う中で、適正な職務分担ができるよう図ります。 ・管理職に対する男女平等参画に関する意識向上のための研修の強化

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆6級昇格者研修の中で、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後に活かすことができる等の感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も性差による固定的な役割分担意識の解消に向けて、啓発を図っていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	③市役所における管理職などへの女性の積極的登用

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 1 市管理職への女性登用推進
所管課	人事課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	性別にかかわらず、適切な人事管理を行う中で、女性の管理職への登用を促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆女性管理職の積極的登用に努めました。また、男女の性別に関わらず、能力に応じて職員の配置を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆管理的地位にある女性職員の割合は 18.1%であり、女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画に掲げる目標（20.0%）を若干下回っています。 ◆管理職昇任試験の受験者数は、6名の女性受験者となり、女性の受験割合は 10.2%でした。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も継続して、適切な人事管理を行う中で、女性の管理職への登用を促進する必要があります。
指標	（目標） — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.1</b><sub>/5</sub> (評価 B)</p>	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 2 商工会議所との連携・協力
所管課	商工振興課
区分	継続（第3期）
事業概要	商工会議所を通じて、自営業者を含む市内企業等に男女平等参画社会づくりに対する理解と協力を求めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆子育て中のパパやママに市内商店を安心して使用してもらえるように、商工会議所商業部会等において、「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトの周知啓発を、令和4年度に引き続き行いました。 ◆「赤ちゃんの駅」登録の啓発について、商工会議所会報誌により市内事業者に周知しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトに賛同する商店が増加し、ポスターやステッカーの店頭掲載も併せて増加しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトや「赤ちゃんの駅」登録については、今後も商工会議所の各部会や、他の会議を利用しつつ、周知啓発に努め、子育て環境の充実を図ることで職場環境への波及効果につなげます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	63 労働に関する関係法規等や相談窓口の情報提供
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	労働者の権利と責任に関する理解を深めるために、関係機関と連携して労働に関する法令等や労働に関する窓口等の情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆各種情報について窓口にて配架及びホームページでの周知活動、広報紙への掲載を実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆ホームページや広報への掲載、案内のほか、電話や窓口での対応等においても、情報提供や相談窓口の紹介をすることができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 分かりやすく情報を発信するための手法等の検討を進めてまいります。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとられない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 4 多様な働き方ができる環境の整備
所管課	商工振興課
区分	重点事業・新規
事業概要	共有オフィスやコワーキングスペースなどを提供するスマートオフィスプレイスを通じて、市民生活における仕事と生活の調和や新たな雇用の創出等を図り、多様な働き方ができる環境の整備を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆テレワークで働きたい方などに、スマートオフィスプレイスのコワーキングスペースを提供しました。 ◆スマートオフィスプレイスの利用者同士の交流による新事業の創出を促進するため、各種イベントを実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆都内など、市外に通勤していた方へ、テレワークを行える場を提供したことで、利用者の職住近接を実現し、ワーク・ライフ・バランスの改善に寄与しました。 ◆利用者の交流イベントを実施し、新規に事業や雇用を生み出す機会を増やしました。
	<b>今後の課題・改善点</b> スマートオフィスプレイス利用者間のさらなる交流の促進、機会確保に向けて、運営主体の指定管理者と連携を図りながら、取り組む必要があると認識しています。 施設の知名度アップ、指定管理者が運営する子育て支援施設による一時保育サービスなどの周知により、利用者の需要やニーズの把握をし、さまざまな方が働きやすい環境のさらなる整備に取り組む必要があります。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.1</b><sub>/5</sub> (評価 B)</p>	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	65 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業へのインセンティブの付与
所管課	契約検査課
区分	新規
事業概要	市が発注する一定規模の建設工事を対象に実施する総合評価方式の入札において、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し都道府県労働局に届出済みである企業を、評価の加点対象とします。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆令和5年度 総合評価方式の入札件数23件実施しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆23件の入札へ参加した109者のうち、79者を評価することができました。（109者、79者ともに重複があります。）
	<u>今後の課題・改善点</u> 総合評価の項目について、事業者への周知を継続します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	契約検査課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	66 事業所等へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	商工振興課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、事業所等の取組を促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆佐倉商工会議所において市内事業者向けに開催された日本経営士協会主催のSDGs 経営セミナーを後援することにより、社員が幸せを感じる働き方の一環として、経営者に対しワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発を図った。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆参加事業者に対して、社員が働きやすい環境を整えることが経営にプラスに働くことを理解してもらうことができ、ワーク・ライフ・バランスの普及につなげることができた。
	<b>今後の課題・改善点</b> 商工会議所と連携した様々な機会をとらえ、より多くの市内事業者へワーク・ライフ・バランスの重要性について普及・啓発を図りたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
担当課が主体となって、現況を把握し、事業と言える企画や取組みをお願いします。	多様な働き方の推進に向けて、セミナー等による事例紹介等の取組みを検討します。

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
4.1 <sub>/5</sub> (評価 B)	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	67 市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	人事課
区分	継続（第3期）
事業概要	市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って仕事に当たるとともに、実践していけるように積極的な働きかけや、情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆「労働時間の短縮に関する指針」、通知「時間外勤務の縮減に向けての取り組みについて」に基づき、部課長会議及び各部調整担当を通じてワーク・ライフ・バランスの周知を図り、週に1度のノー残業デー実施を呼びかけました。 ◆コロナウィルスの収束後も、テレワーク勤務、時差出勤、週休日振替の促進の取組みを継続し、職員の通勤の負担を軽減するなどにより、ワーク・ライフ・バランスの意識啓発を図りました。 ◆年末年始の休暇に合わせた年次有給休暇の取得促進を通知しました。 ◆年1回実施している職員自己点検において、育児介護が女性の仕事であると考えていないかの啓発を実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆市職員へワーク・ライフ・バランスの意識を普及・啓発することで、「業務の効率化」や「職場環境を男性・女性の区別なく働きやすくする効果」が期待できます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も継続して、市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発を図っていく必要があります。
指標	（目標）市職員に対するワーク・ライフ・バランスに関する啓発 年1回以上 （実績）年1回 （目標）男性職員に対して、育児・介護休業制度取得に関する啓発 年1回以上

	(実績) 年 1 回
--	------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	67 市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って仕事に当たるとともに、実践していけるように積極的な働きかけや、情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆新規採用職員を対象とした、ワーク・ライフ・バランスを含む男女平等参画についての研修を実施しました。 ◆～イマドキ子育て世代の仕事と家庭を実現する育休戦略～ 日時：令和5年10月15日（日）10:00～11月14日17:00 場所：オンライン講座（YouTube 限定配信） 講師：塚越 学（株式会社 日本ギャップ解決研究所 所長） 参加者：27名 内容：「父親も育休を」という言葉はよく耳にするようになりましたが、実際の取得者はまだまだ多くないのが現状です。父親が育休を取得するメリットや、制度を理解し、これからの働き方・職場の在り方についても理解を深めます。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆イマドキ子育て世代の仕事と家庭を実現する育休戦略では、 これから部下が育休制度を利用する可能性が高いので制度の理解が深まり参考になった。 出産直後の育休があたりまえの会社が増えてくるといいなと思います。 といった意見を得られました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 受講生にとって、男女平等参画に対する意識が醸成され興味を持ってもらえるような研修の内容を検討していく必要があります。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	68 女性の職業能力開発の支援
所管課	商工振興課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	就労を希望する女性の職業能力を高めるための支援に関する情報提供を行います。 ・関係機関で行われている職業意識、職業能力増進のための講座、訓練機会の情報提供

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆千葉県ジョブサポートセンター、成田市、香取市、八街市、富里市、酒々井町、栄町との共催で、女性向け再就職支援セミナーを開催しました。セミナーの対象者に配慮し、託児室を用意しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆セミナーの内容について、参加者13名中、3名が参考になった、10名が大変参考になったと回答し、高い満足度が得られました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 十分な参加者数、満足度が得られている事業であり、引き続き、広報・周知に努めます。
指標	（目標）女性を対象とした就労支援セミナーの開催 年1回以上 （実績）1回開催（令和5年9月15日（金））

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.5</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	69 就業相談事業の支援
所管課	商工振興課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	広報紙等を利用し、定期的に就業相談窓口情報を提供するとともに、関係機関との連携を図りながら、女性の就職・再就職等のための相談事業の支援を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆広報紙の1日号に地域職業相談室の利用案内を掲載しました。 ◆県の就職支援センター等が行っている支援について、チラシの配架により周知を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆地域職業相談室の活用案内のほか、就労支援のための情報を提供することができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 佐倉市公式ウェブサイトの掲載内容を工夫するなどして、より一層の周知を図ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.5</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	70 関係機関と連携した再就職支援
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係機関と連携し、再就職を支援する情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆千葉県ジョブサポートセンターが実施する女性向け再就職支援セミナーに共催として携わり、公式ウェブサイト、広報紙への掲載、市内各施設へのチラシの配架により、セミナーの開催をPRしました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆市内からもセミナーへの参加があったほか、再就職関連の情報を提供することができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> セミナーを主催する千葉県ジョブサポートセンターについても、利用を促すための情報提供を行います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 1 地域職業相談室の利用促進
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	公共職業安定所と連携するとともに、地域職業相談室設置について広報し、利用の促進を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆佐倉市公式ウェブサイトやチラシを通じ、地域職業相談室を紹介しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆市内在住者の相談件数あたりの就職件数は一定の割合を維持しています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 就職活動がインターネットを利用した形態に移行しつつありますが、対面での相談や検索端末の利用案内ができるといった利点を市民に広めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	72 創業に対する支援
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係機関と連携を図り、創業に関する情報提供等を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆起業の知識定着を目的とし、佐倉起業塾(入門編)を全2回開催しました。  また、広く参加者を募るため、第1回及び第2回ともに、Youtube を用いたオンデマンドによる形式にしました。</p> <p><b>【起業セミナー第1回】</b></p> <p>講座名：佐倉起業塾(入門編)オンデマンド  講師：千葉県よろず支援コーディネーター 小沼梨沙 氏、石川博樹 氏  概要等：プチ企業入門・お金の知識  日時：令和5年6月1日(木)9時～令和5年7月14日(金)17時まで  会場：オンデマンド開催のため無し  参加人数：116名</p> <p><b>【起業セミナー第2回】</b></p> <p>講座名：佐倉起業塾(入門編)オンデマンド  講師：千葉県よろず支援コーディネーター 楠木一央 氏、上坂理 氏  概要等：起業入門・佐倉市ローカル企業のススメ  日時：令和5年11月1日(水)9時～令和5年12月15日(金)17時まで  会場：オンデマンド開催のため無し  参加人数：71名</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆第1回及び第2回ともに、Youtube を用いたオンデマンド方式で開催しました。第2回開催で想定人数を上回る参加人数とすることができました。また、女性参加者数も半数程度を確保できました。</p>

	<b>今後の課題・改善点</b> <b>◆</b> 実際の起業者数を増加させるような働きかけをしていきます。
指標	(目標) 女性・若者創業者支援資金の利用促進 融資申込 年1件以上 (実績) 0件

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	73 自営業者への男女平等参画
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	商工会議所を通じて、自営業者を含む市内企業等に男女平等参画社会づくりへの理解と協力を求めます。【事業No.62の具体的な事業内容を再掲】

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆子育て中のパパやママに市内商店を安心して使用してもらえるように、商工会議所商業部会等において、「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトの周知啓発を、令和4年度に引き続き行いました。 ◆「赤ちゃんの駅」登録の啓発について、商工会議所会報誌により市内事業者に周知しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトに賛同する商店が増加し、ポスターやステッカーの店頭掲載も併せて増加しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> ◆「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトや「赤ちゃんの駅」登録については、今後も商工会議所の各部会や、他の会議を利用しつつ、周知啓発に努め、子育て環境の充実を図ることで職場環境への波及効果につなげます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 4 農業従事者を対象に、男女平等参画を実現するための研修会等の開催
所管課	農政課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>農業における男女平等参画社会の実現を目指し、積極的な情報提供を進めながら研修会等を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業に従事する女性の能力開発研修会等の実施</li> <li>・女性の果たしている役割を適正に評価し、女性の社会的基盤を確立するために、訪問説明等を実施し、<u>家族経営協定</u>の普及を図る</li> </ul>

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆集団での研修は参加が難しい農業者も多いことから、該当する農業者に個別説明を実施いたしました。</p>
	<p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆家族経営協定の締結数は、54件です。</p>
	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>引き続き、農家のニーズに合う形での説明や普及啓発を実施してまいります。</p>
指標	<p>（目標）女性グループ主催による研修会または訪問説明の実施 年1回以上</p> <p>（実績）家族経営協定の締結数が54件  （第6次印旛地域男女共同参画行動計画におけるR5目標値達成）</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.8</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	75 女性農業従事者のネットワークづくりの推進
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域の連帯感を高め、女性グループの交流を深めるために、ネットワークづくりを推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆あすなろ会は、活動を継続しております。 ◆姫農（めのう）は、研修会などを開催しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆忙しい農業者が多い中で、無理のない活動を継続できました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 農業者の意向を尊重しながら活動を支援していきたいと考えています。
指標	（目標）女性グループの結成 1グループ以上 （実績）2グループ

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	76 農業労働力の補完システムの研究及び検討
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画を推進するため、県及び関係機関と連携を図り、農業労働力の補完システムの研究及び検討を進めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆印旛地域男女共同参画地区推進会議及び地域セミナーに職員を派遣し、女性農業委員の活動内容等について研修を実施しました。 ◆労働力補充サービスに関する研修や、雇用管理研修会に、職員を派遣しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆近隣市町村における女性農業者の現状や活躍事例について、理解を深めることができました。 ◆女性農業者を雇用することによる補助金について、農業経営者に説明できました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き、研究してまいります。
指標	（目標）関係機関と連携した研究及び検討 年1回以上 （実績）2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	77 家族経営協定の締結の支援
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	印旛農業改良普及センターとの連携を図りながら家族経営協定の締結を支援します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆</b> 必要に応じて個別に説明を実施いたしました。
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆</b> 家族経営協定の締結数は、54。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き、農家のニーズに合う形での説明や普及啓発を実施してまいります。
指標	（目標）家族経営協定の締結 年4件以上 （実績）家族経営協定の締結数が54件 （第6次印旛地域男女共同参画行動計画におけるR5目標値達成）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	78 農業者年金の加入促進
所管課	農業委員会
区分	継続（第3期）
事業概要	家族経営協定の普及及び農業者年金の加入促進に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆農業委員、農地利用最適化推進委員の合計30名での業者年金加入促進のため農業者年金加入候補者に対して、戸別訪問を行い加入促進活動を行いました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆農業者年金の加入促進に努めました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 丁寧な説明を行い農業者年金の加入促進に努めます。
指標	（目標）農業者年金加入 年2件 （実績）新規加入者2名

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	79 起業活動の支援
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	新規就農者のための補助金等による支援制度等について、積極的に情報を提供します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆新規就農相談を積極的に実施するほか、他団体の集団説明会等に参加しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆新規就農のうち1名が女性です。また、地域資源推進事業の採択者のうち2事業が女性です。このほかにも、女性農業者を含め様々な相談を受けています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も随時、相談や支援を継続してまいります。
指標	（目標）支援制度等の情報提供 年1回以上 （実績）1組の女性新規就農者 他

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	80 農業経営者及び農業関係者に対する男女平等意識を形成する講座等の開催
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現に向け、農業経営者や農業関係者を対象とした男女平等意識を形成する講座、研修会等を関係機関と連携を図りながら開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆インボイス研修を実施し、新しい税制について税務署職員から直接に指導を受ける機会を設けました。 ◆若手女性農業者の交流会を実施しました。 ◆市や他組織が実施する研修について、市 HP で告知するようにしました。アーカイブ配信が予定されている場合は、その旨を明記しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆インボイス研修を経て、個々の農業者が対応方針を決定することができました。 ◆交流会の中で、先輩農業者からの助言を頂戴すると共に、農業経営（販路拡大策や多角化）、家事や育児との両立、困りごとやネットワークづくり等、多彩な課題を共有することができました。 ◆従来、ご案内が漏れていた研修や勉強会などの研鑽の機会について、周知することが可能となりました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 農家の負担にならない支援を検討してまいります。
指標	（目標）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 年1回以上 （実績）1回 （目標）講演会等への参加 年1回

	(実績) 2回
--	---------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 1 女性の経営能力と生産技術能力の向上のための講座等の開催
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	<p>農業における男女平等参画社会の実現を目指し、女性の経営能力と生産技術向上のための講座等を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品衛生法等の学習講座</li> <li>・家族経営協定等に関する講座</li> <li>・インターネットなどを活用した農産物販売の研究講座</li> </ul>

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆税法改正等の各種研修を主催しました。</li> <li>◆イオンユーカリでの4日間の販売会や産業大博覧会を開催しました。</li> <li>◆佐倉市オーガニックビレッジ検討部会として、女性農業者にご参加いただきました。</li> <li>◆農業者の販路拡大と所得向上を目指し、農業者向けふるさと納税返礼品の登録手続きの市 HP を作成しました。これをもとに、女性を含む農業者に登録を呼びかけました。</li> </ul>
	<p><b>事業の成果・効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆各研修等において、多数の女性農業者にご参加いただきました。</li> <li>◆販売会等では、農業会社女性従業員や女性農業者などにご参加いただき、盛況でした。</li> <li>◆女性農業者が、ふるさと納税返礼品の登録に向けて準備を進めています。</li> </ul>
	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>農家の負担にならない形での支援を実施してまいります。</p>

指標	(目標) 関係機関と連携した講座・研修会等の開催 年1回以上 (実績) 税法改正研修1回 他
----	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 2 家庭における男女平等参画意識の浸透を図るための学習機会や情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（3期）
事業概要	<p>男女が共に助け合い、また、一人ひとりがワーク・ライフ・バランスのとれた社会づくりへの意識向上を図るための、学習機会や情報の提供を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの男女平等参画意識と自立性を育むため、成人を対象とした学習機会の提供</li> <li>・家事全般に関する実践的な学習機会の提供</li> </ul>

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆～イマドキ子育て世代の仕事と家庭を実現する育休戦略～  日時：令和5年10月15日（日）10:00～11月14日17:00  場所：オンライン講座（YouTube 限定配信）  講師：塚越 学（株式会社 日本ギャップ解決研究所 所長）  参加者：27名</p> <p>◆＜ミウズ男女平等参画講演会＞  「今を大切に片づけで身軽な暮らしを」  日時：令和5年6月24日（土）13:30～15:30  場所：ミレニアムセンター佐倉 ホール  講師：井田 典子（整理収納アドバイザー）  参加者：98名  内容：今を大事にする暮らし方で、自分らしい豊かな生活を送れるヒントを男女共同参画の視点を踏まえてお話し</p>
	<p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆実践的な内容ではありませんでしたが、現状の課題や講師の経験談を聞くことで、ワーク・ライフ・バランス等について考えるきっかけになりました。</p>
	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>男性や子育て世代が興味をもち、積極的に受講できるような内容での、学習会の実施も検討する必要があります。</p>
指標	（目標）学習会等の開催 年1回以上 （実績）年2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.8</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	83 仕事と育児の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女が共に助け合い、育児に関わることの重要性についての理解を深め、共に働き続けられるよう仕事と家庭の両立を支援する情報の提供や講座等を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆～イマドキ子育て世代の仕事と家庭を実現する育休戦略～  日時：令和5年10月15日（日）10:00～11月14日17:00  場所：オンライン講座（YouTube 限定配信）  講師：塚越 学（株式会社 日本ギャップ解決研究所 所長）  参加者：27名</p> <p>◆ミウズのテーマ展示で、5月に「男性育休」を取り巻く状況について掲示をしました。</p> <p>◆ミウズで、ワーク・ライフ・バランスに関する図書を購入し、貸出をしています。</p> <p>◆女性のための再就職応援講座  日時：令和5年10月21日（土曜日）9:30～16:30  ワードエクセル講座 場所：佐倉市中央公民館 学習室3  講師：渡辺 千春（パソコン講師）佐々木 順子（講師補助）  参加者：10名  内容：文章の編集・入力、表作成、データ入力、関数等</p>

	<b>事業の成果・効果</b> ◆講座開催の他に、テーマ展示を行うことで、より多くの人が仕事と育児の両立を支援する情報に触れる機会をつくれます。 ◆就職に必要なスキルを身に付けることができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> タイムリーに情報を発信できるよう、情報収集や新たな講座の開催に力をいれていきます。仕事と家庭の両立を実現していくためにも、男女平等参画の啓発を行ったうえで、市全体で動いていく必要があります。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 3 仕事と育児の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女が共に助け合い、育児に関わることの重要性についての理解を深め、共に働き続けられるよう仕事と家庭の両立を支援する情報の提供や講座等を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆妊娠届出・転入時別冊交換時に仕事と育児の両立を支援するための冊子「働きながらお母さんになるあなたへ」（厚生労働省都道府県労働局作成）を必要時配付し、男女問わず育児休業制度をとることができることの啓発を行っています。 ◆妊婦全員に「佐倉市で咲くまるこそだてガイド」を配付し、妊娠中～2歳頃までに家族で行うことのチェックリスト欄を設け、家族が共に助け合い、育児に関わることを伝えています。また、新生児訪問でもガイドを活用して、再周知しています。 ・佐倉市で咲くまるこそだてガイド配付件数：799件
	<b>事業の成果・効果</b> ◆母子健康手帳交付時や新生児訪問時に保健師や助産師が面談しながら説明を行っているため、仕事と育児の両立について丁寧に説明することができています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き情報提供に努めます。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	84 保育サービス等の充実
所管課	こども保育課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	仕事と子育ての両立を支援し、安心して働くことができるよう、多様な保育制度の充実を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間延長保育事業</li> <li>・一時預かり事業</li> <li>・病児・病後児保育事業</li> <li>・障害児の受入</li> <li>・保育士の資質向上のための研修の実施</li> <li>等</li> </ul>

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆乳児保育事業及び障害児保育事業、延長保育事業  公立・私立共に全園で実施しています。（認定こども園・事業所内保育事業所を除く）</li> <li>◆一時預かり事業  公立5園・私立8園で実施しています。利用の制限緩和の制度改正を実施した令和4年度より利用人数が急増しているため、令和5年8月より公立5園にて一時預かり事業担当者を増員して対応しました。  利用人数： R3年度 4,110人、 R4年度 6,539人、 R5年度 7,965人</li> <li>◆子育て短期支援事業（ショートステイ）  コロナ禍より休止しておりましたが、令和5年11月より再開いたしました。（市内在住の3歳未満の児童を対象に7日以内）</li> <li>◆ファミリー・サポート・センター事業  有償ボランティアの方が、産前産後支援や習い事や保育園等への送迎、預かりなどを実施し、地域の子育て支援の充実を図りました。</li> <li>◆病児・病後児保育事業  お子さまが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、病児・病後児施設において一時的にお預かりすることで、安心して子育てができるように、市内3施設（病児保育施設1施設、病後児保育施設2施設）で実施し地域子育て支援の充実を図りました。</li> <li>◆利用者支援事業  子育て家庭や妊産婦が地域の子育て支援サービス等から必要な支援を選択して利用できるように、市内3か所（こども保育課、子育て交流センター、さくらコンシェル）で子育てコンシェルジュが子育て情報（保育園・幼稚園や子育て支援サービス等）の提供や相談、利用支援の充実を図りました。</li> <li>◆障害児保育事業  臨床心理士等から保育士へ実地指導を行う巡回相談を実施し、障害児保育の充実を図りました。（巡回相談実績 214名）</li> <li>◆こども保育課主催研修を18回実施し、738名（Zoomオンライン保育全体研修・栄養士調理員集合研修・施設長合同会議研修）参加いたしました。  派遣研修は、6回 12名（医療的ケア児等指導者養成研修等）が参加いたしました。</li> <li>◆保育所等における虐待等の未然防止及びその他の様々な困り感軽減の為、市内保育園、認定こども園、小規模保育事業等全認可施設へ各2回巡回支援を実施しています。</li> </ul>

	<b>事業の成果・効果</b> ◆一時預かり事業 令和6年度より、新規に2園で実施を開始します。(公立1園、私立1園) ◆子育て短期支援事業(ショートステイ) 子育てに疲れた時や、出張・入院などの際に、数日間宿泊のできる預け先があることで、子育て世帯の安心につながっています。
	<b>今後の課題・改善点</b> ◆多様な保育サービスの充実を図ることができるよう、ニーズを把握し保育サービスの向上に努めます。 ◆研修については内容を熟考し、Zoom オンライン研修を継続し沢山の職員の研修参加を可能とすることや、巡回相談・巡回支援にて、全体の保育の質の向上に努めます。
指標	(目標) 保育士等への研修の実施 年3回 (実績) 年18回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト(※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>5.0</b> <sub>/5</sub> (評価 A)	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	85 市主催事業における託児サービスの充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	乳幼児を抱えた女性の社会参画を支援していくために、市主催事業における託児サービス実施を全庁に働きかけます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆年度当初に、庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）で託児サービスに関する啓発を実施。各所属による各種行事や会議等の開催の際、臨時託児室の設置を検討するよう呼びかけました。 ◆職員アンケートに、臨時託児室の設置について意識しているかの質問項目を設け、職員一人ひとりに意識づけるようにしました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆育児中の女性も各イベント参加や社会参画しやすい環境を整えます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 関係部署が積極的に託児サービスを利用できるよう、庁内の周知を図っていきます。

指標	(目標) 庁内への託児サービスに関する啓発 年1回以上 (実績) 年1回実施
----	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	86 ファミリー・サポート・センターの利用促進
所管課	こども保育課
区分	継続（第2期）
事業概要	ファミリー・サポート・センターにおいて、子育てを支援する多様な保育サービスを提供するとともに、利用促進に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 提供会員数：181人（前年比+6人） 依頼会員数：1,060人（前年比+2人） 両方会員数：20人（前年比-3人） 相互援助活動実績：1,497組（前年比-245組）、4,118件（前年比-1,315件） 産前産後支援：14組（前年比-4組）、33件（前年比-6件）</li> <li>◆ WEB入会：32件 WEB問い合わせ件数：61件</li> <li>◆ WEB研修：3項目/11項目中</li> <li>◆ 依頼会員に対し、提供会員数が少ないことから、会員募集による周知・啓発に力を入れて取り組みました。 (ファミサポ通信：年3回発行、提供会員募集ポスター掲示・自治会への配布、ウィークリーさくら配信)</li> </ul>
	<b>事業の成果・効果</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 入会説明会や問い合わせをWEBで実施し、多様な子育て環境の整備を行いました。</li> <li>◆ 提供会員が受ける研修に、一部WEB研修を取り入れ、情報提供の環境を整備しました。</li> <li>◆ PR活動を積極的に行ったことで、提供会員数と依頼会員数が増加しました。</li> </ul>
	<b>今後の課題・改善点</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 依頼会員 少しずつ要望が変化（高度化、専門化）しており、許容範囲の線引きや代替措置等の提案などの対応も必要となっています。</li> <li>◆ 提供会員 現状では、依頼会員と提供会員の調整を行い、相互援助活動につなぐことができ</li> </ul>

	<p>おりますが、今後、依頼件数が増加した場合に備えて、新規提供会員及び現在登録している方で、実働できる提供会員の確保が必要となっています。</p> <p>また、車を使ったサポートが全体の9割を占める状況の中で、提供会員の年齢層が高齢化している実態を踏まえ、引き続き提供会員確保に取り組んでまいります。</p>
指標	(目標) 相互援助活動件数 年間4,600件以上 (実績) 4,118件(90%)

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	87 保育サービスに関する情報の提供
所管課	こども保育課
区分	継続（第2期）
事業概要	保育園等や地域の子育て支援サービスをスムーズに利用していただけるよう、情報提供の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆佐倉市の子育て支援に関する情報を集約したこども政策課発行の「すくすくさくらっこ子育て支援ガイドブック」を様々な場所にて配架している他、電子書籍版もあり、情報を求めている方に幅広く情報提供を行っています。 ◆保育園情報：佐倉市ホームページにおける各園のページについては、各園で必要時期に更新し、情報の充実を図りました。 ◆地域子育て支援センター情報（地域子育て支援拠点事業）：拠点事業の実施時間や内容について、月一回のお便りの配架（拠点事業実施施設や健康管理センター等）や月一回以上のホームページの更新を行い、情報の充実を図りました。 ◆事業等の情報：佐倉市ホームページにおける各事業のページについては、各事業ごとに必要時期に更新し、情報の充実を図りました。また、一時預かり事業及び病児・病後児保育事業のパンフレットにつきましては、全教育・保育施設やこども保育課窓口にて配架しております。
	<b>事業の成果・効果</b> ・保育サービスに係る情報を HP の更新や紙媒体資料の配架などにより、広く市民に向け発信し、情報の充実が図られました。

	<b>今後の課題・改善点</b> ・ホームページ上に古い情報等更新されていない情報が掲載されたままとならないよう、見直し精査を重ね、関係各課と連携しながら、分かりやすく見やすい情報提供に努めます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IIあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	88 保育施設等の整備、拡充
所管課	こども政策課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	保育ニーズの増加に対応するため、保育施設等の整備や既存施設の活用を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> 女性就業率の上昇に対応した定員の拡大のため、定員の見直しや令和6年4月に開園する保育所の整備等を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> AIAI NURSERY 下志津の整備等を実施したことにより、令和6年4月の待機児童は0人となり、男女共に働きやすい環境を整備することができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 就労により保育を希望する保護者は増加しているので、ニーズに見合った定員を確保する必要があります。特に要望の高い志津北部地域の施設整備を行うなど、引き続き、定員の拡大を図り、女性就業率の上昇に対応してまいります。
指標	（目標）待機児童の解消 待機児童0人 （実績）0人（令和6年4月）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども政策課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>4.9</b> <sub>/5</sub> （評価 A）	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	89 学童保育事業の充実
所管課	こども保育課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	日中、保護者がいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を与えられるよう、学童保育の充実に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> 小学校23区域について学童保育所を設置しており、全学年を対象に受入れを行っています。
	<u>事業の成果・効果</u> 就労等により保護者が昼間家庭にいないお子さんに放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成や保護者の子育て支援に寄与しています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 市内の児童数は減少しているものの、利用希望者数や利用率は増加傾向にあるため、待機や過密状態解消のための施設整備は引き続き必要であると思われます。
指標	（目標）学童保育所の待機児童の解消 待機児童0人（実績）待機児童1人

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>4.7</b> <sub>/5</sub> （評価 A）	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	91 仕事と介護の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	介護保険課
区分	継続（第2期）
事業概要	働く男女が共に介護を担い、家庭責任を果たすことができるよう、仕事と介護の両立を支援する情報と研修機会の提供を促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆厚生労働省作成のリーフレット「誰だって、介護と仕事の両立に悩むときは、くる」を窓口に配架し、介護休業制度等の概要など情報の伝達に努めました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆介護に関する情報を得に、また相談に来庁した方に対し、一定の周知を図ることができたと考えております。
	<b>今後の課題・改善点</b> 令和5年度集団指導の中で、介護休業制度について説明しました。今後も研修などの機会に周知していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	介護保険課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	92 在宅介護教室の充実及び介護相談の実施
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	高齢者を介護している家族等に対して、介護方法、介護予防、介護者の健康づくり等、介護に必要とされる知識及び技術を習得させるための講義や実習を行うとともに介護相談を開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆市内5ヶ所の地域包括支援センターにおいて、「介護者教室」を実施しました。 ◆市内5ヶ所の社会福祉法人において「介護者のつどい」を実施しました。 ◆認知症カフェにおいて、介護者からの気軽な相談に対応しています。
	<b>事業の成果・効果</b> 【令和5年度実績】 ◆介護者教室開催 実施回数：20回、延参加人数：358人（男性89人、女性285人） ◆介護者のつどい開催 40回実施／延べ参加人数276人（男性20人、女性256人） ◆認知症カフェ開催 開催箇所：5か所 実施回数：56回 認知症当事者の延べ参加人数 男性120人、女性150人
	<b>今後の課題・改善点</b> 高齢期の方にとっては、男女の別なく介護や認知症といったテーマへの関心が高い状況です。今後も感染対策を講じながら介護方法や介護予防、認知症等についての講座や、専門職員に気軽に相談ができる集い形式の事業を実施してまいります。

指標	(目標) 介護者教室の開催 年20回 (実績) 20回実施
----	-------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	93 介護保険サービス等に関する情報提供の促進
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護高齢者を抱える家族を支援するために、介護保険制度やサービス提供事業者、福祉ボランティア等の介護に関する情報提供の促進を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆令和5年7月1日のこうほう佐倉特集号「はつらつ健康特集号（保存版）」を配布しました。 ◆佐倉市の高齢者福祉サービスや介護保険・健康づくりに関する情報をまとめた「高齢者を支える地域資源ブック」、お住いの地域にある高齢者向けサービスや、交流の場・通いの場をまとめた「地域の支え合い助け合いリスト」を作成し、高齢者福祉課及び地域包括支援センター窓口等で配架しているとともに、佐倉市ホームページに掲載しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆各種サービス利用にあたって、はつらつ健康特集号が参考になったとの声をいただきました。 ◆高齢者に対する生活支援サービスの情報を周知・啓発することで、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会づくりに寄与しました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 高齢者を対象にした掲載内容であるため、簡潔でわかりやすいものに整理していくよう努めてまいります。 引き続き、高齢者の生活支援に対する資源の発掘及び実施団体との連携を図りながら、情報を収集・発信してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 4 地域活動における女性リーダーの育成
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	女性へのエンパワーメント講座の開催など、地域活動における女性リーダーの育成に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆公益活動実施団体を対象にリーダー養成講座「YouTube 動画の制作現場を見てみよう」を実施しました。 ◆地区代表者説明会を実施しました。各地区の代表者に対し、市から依頼する業務の説明と、自治会運営や地域内で起きた問題の解決に関する手引きの配布等を行いました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆リーダー養成講座及び地区代表者説明会には女性の参加があり、地域活動における女性リーダー育成に資する事業だと思われます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後も地域活動におけるリーダーの育成に努めます。
指標	（目標）講座等の開催 年1回      （実績）2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.6</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆転入者に対し自治会加入促進チラシを配布しました。 ◆市民活動デビュー講座「楽しくて、社会に役立つ ボランティア♡入門講座」を実施しました。 ◆中央公民館主催の市民カレッジにおいて、講義を行いました。 講座名：「自治会の役割と市民協働」 日時・会場：6月13日・中央公民館 内容：自治会の定義、主な活動、佐倉市の自治会の状況、市の支援、自治会の今後等について ◆白井公民館主催のコミュニティカレッジにおいて、講義を行いました。 講座名：「地域の様々な実践～自治会・町内会の状況～」 日時・会場：9月1日・白井公民館 内容：自治会の定義、主な活動、佐倉市の自治会の状況、市の支援、自治会の今後等について
	<b>事業の成果・効果</b> ◆男女ともに参加があり、地域活動に参加する契機となったと思われます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供に努めます。
	指標 （目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆</b> 地域活動への参加を促すことを目的として、各種の講座・主催事業を実施し、学習機会を提供しました。特に佐倉市民カレッジでは、第2学年で「私たちのまちづくり」として、男女ともに地域活動への参加の契機となる学習を行っており、在学中から卒業後まで様々な場面で地域活動に参加しています。 ・佐倉市民カレッジ2年「私たちのまちづくり」授業 参加者：2年生47名 実施日：令和5年5月19日、5月26日、6月16日、7月7日、9月8日、10月6日、10月27日、11月24日、12月15日 令和6年1月12日、1月19日 ・佐倉学講座 佐倉東高校連携事業「みんなでワクワク書道パフォーマンス！」8月2日 10人 「生活を楽しむ 竹細工の魅力」 12月3日 24人 ※書道パフォーマンスは動画も配信
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆</b> 佐倉市民カレッジ2年生の「私たちのまちづくり」では男女とも熱心に地域活動に関する学習に取り組み、2年の授業を終えても、継続的に活動を行っています。佐倉学の講座でも男女問わず学習活動への参加がありました

	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>今後の地域活動への参加のきっかけとなる事業、講座を開催し、情報や学習機会の提供を図ります。また動画配信も積極的に活用し、参加者が地域へ目を向ける契機を提供していきます。</p>
指標	<p>(目標) — (実績) —</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <b>◆和田地区防災講習会（1月）</b> 地域団体と共催で毎年1月に実施しています。
	<u>事業の成果・効果</u> <b>◆青少年育成住民会議、地区社会福祉協議会など地域団体と共催で毎年1月に実施、参加者数10名であり、佐倉市危機管理課職員の指導を仰ぎ、身近な災害対策に係る講習会を行いました。</b>
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後も引き続き、青少年育成住民会議、地区社会福祉協議会など地域団体と共催で事業を継続、実施して参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆</b> 地域に根差した以下の事業を実施しました。 ○佐倉学体験講座 竹炭づくり体験 令和5年11月15日（水）・16日（木） 参加：5名（うち女性1名・男性4名） 令和5年12月14日（木）・15日（金） 参加：4名（うち女性1名・男性3名） ○佐倉学入門講座 歴史講座 遺跡発掘者が語る弥富地区の歴史 古墳時代～平安時代編 令和5年12月3日（日） 参加：22名（うち女性9名・男性13名）
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆</b> 成人教育事業「遺跡発掘者が語る弥富地区の歴史」より参加者感想 「弥富の遺跡からの人の暮らし・ムラ形成・神・仏・寺制度があり、弥富川・鹿島川の文化・物流等がよく分かった。」
	<b>今後の課題・改善点</b> 性別や年代に関わらず、より興味を持っていただけるようなテーマを探求し、講座に取り入れていきます。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆地域の歴史をとりあげ、強度学習のほかに地域での仲間づくりを実施しました。 佐倉学入門講座「佐倉道を歩く」 令和5年10月25日（男性7人・女性3人）、11月1日（男性6人・女性3人） 11月8日（男性5人・女性3人）、11月15日（男性5人・女性3人）、 11月22日（男性6人・女性3人）、12月9日（男性6人・女性3人）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆本講座は初回に「佐倉道に関する総論」について講義を行い、2回目以降は座学で学んだ街道沿いの史跡散策を実施しました。受講生同士が意見交換を行いながら散策することができました。アンケートでは、佐倉の歴史散策の楽しさを発見することができたとの感想をもらいました。
	<u>今後の課題・改善点</u> ◆引き続き学習機会の充実に努めます。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	白井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <b>◆事業名：コミュニティカレッジさくら</b> 自らの居住地域での問題を考え、地域で共に見守り支え合いながら、より良い地域づくりを目指す人材の育成を図ることを目的とした2年制の講座を開講しました。 具体的な地域活動の実践例など地域活動の情報を紹介し地域づくりの手法について学習しました。 令和5年度 2学年（男性3名）
	<u>事業の成果・効果</u> <b>◆男性3名が2年間の学習過程を修了されました。</b>
	<u>今後の課題・改善点</u> 暮らしの身近な問題について考えるとともに、学びの楽しさと自己の充実を図りながら、地域に目を向け、地域に携わる人材の育成と仲間づくりを目指すことを目的とした「コミュニティカレッジさくら」の実践講座として、地域活動例や実践例を通し、地域づくりの手法について学んできましたが。当該講座への応募が極めて少なく、令和5年度の修了生が3名となり、当該講座が令和5年度で終了となる為、公民館事業として地域活動への男女の参加促進につながる取り組みの継続が課題。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	97 市民の自主的学習活動の支援
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画に関する市民団体等に対し、情報収集と学習活動への支援を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズ登録団体がミウズの学習室を利用する際、利用料金を減免することで、団体の活動を支援しています。 ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体によるパネル展示行い、学習活動の発表の場を提供しました。（6月19日～7月16日）12団体
	<b>事業の成果・効果</b> ◆市民団体の活動を支援することで、団体内や地域の中で、男女平等参画に関する理解が深まる一助になるのではないかと考えています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 男女平等参画に関する活動をしてくれる団体を増やし、男女平等参画意識をさらに浸透させていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <b>◆地域づくり事業（通年）</b> 和田ふるさと館歴史民俗資料室（和田公民館分館）の団体見学要望に応じる形で、和田小学校 PTA 関係団体やはたおり保存会と共に地域紹介を実施する事業です。
	<u>事業の成果・効果</u> <b>◆7 団体 392 名に対応。校外学習活動として活用頂きました。</b>
	<u>今後の課題・改善点</u> 和田ふるさと館歴史民俗資料室（和田公民館分館）の団体見学要望に応じる形で、和田小学校 PTA 関係団体やはたおり保存会と共に地域紹介を実施し、校外学習活動として活用して頂けるよう努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆地域で活動している団体やサークルの支援を行いました。 （地域まちづくり協議会・弥富地区社会福祉協議会・青少年相談員・弥富地区青少年健全育成住民会議）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆地域住民が多数参加している地域団体に支援をすることにより、市民の地域参加を推進し、男女平等参画社会づくりを進めました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 地域の特性を理解し、尊重しながら、支援を続けていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆地域の方々が、公民館の環境美化ボランティア「花の応援団」として活動している。この活動に対して支援を行いました。 年10回実施 男2人 女8人（延べ55人）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆公民館の花壇やプランターがきれいに維持されている。
	<u>今後の課題・改善点</u> 参加者の減少→継続的に公民館だより等に募集記事を掲載します。 花の栽培、庭の手入れなどに関する園芸講座を実施し、募集を行います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆団体育成として、地域で活躍している社会教育関係団体やサークルの支援を実施しています。（志津地区青少年育成住民会議、志津地区社会福祉協議会）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。
	<u>今後の課題・改善点</u> ◆引き続き支援してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	② 市民団体などへの支援及び交流促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	99 高齢者クラブ等の活動支援
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	高齢者クラブ等に対する活動の支援をととして、男女平等参画の推進を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆単位クラブにおいては、各地域において清掃奉仕活動や児童の登下校の見守り活動等、佐倉市高齢者クラブ連合会等においては、作品展、スポーツ大会、手芸教室等が実施されました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆クラブ会員数1,807人（男性907人、女性900人）／単位クラブ数42団体 [令和6年4月1日]
	<b>今後の課題・改善点</b> 同クラブへのより多くの高齢者の参加に繋げていくためにも、佐倉市高齢者クラブ連合会と緊密な連携を図りながら、効果的な周知を行ってまいります。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	100 市民公益活動団体への活動支援
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	市民公益活動サポートセンター登録団体の情報発信や相互交流の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆市民活動発表会 2023 を実施しました。1回 ◆登録団体のポスター展を実施しました。1回(4会場) ◆「サポセンだより」を発行し、地域で活動する各種団体に関する情報提供を行いました。 各 5,500 部 2 回、各 600 部を 3 回発行。 ◆リーダー養成講座を実施しました。1回 ◆ホームページの個別講習会を実施しました。2団体 ◆リモート実践講座「LINE」を実施しました。2回
	<b>事業の成果・効果</b> ◆実施した事業は、概ね好評で、問い合わせも増えています。更なる充実を求められています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 実用的な講座などの継続と情報発信の充実が課題です。

指標	(目標) 広報紙「サポートセンターだより」の発行 年2回 (実績) 5回 (目標) 登録団体の交流会実施 年2回 (実績) 1回
----	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	③市民協働による男女平等参画の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	101 市民参加による男女平等参画事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	市民や団体との協力、協働により実施することで、男女平等参画の推進を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月19日～7月16日）12団体 ◆千葉県男女共同参画地域推進員活動に参加し、北総地域の推進員とともに男女平等参画に関する啓発を行っております。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆ミウズ登録団体の活動内容を多くの市民に知ってもらう機会と考えています。 ◆登録団体からは、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいております。
	<b>今後の課題・改善点</b> より多くの市民の方に、登録団体の活動を知ってもらう手段を検討していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.7</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	③市民協働による男女平等参画の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	102 男女平等参画に関する市民団体等と連携した男女平等参画の推進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画推進センター登録団体と連携した男女平等参画社会づくりを推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月19日～7月16日）12団体 ◆佐倉地域文庫連絡会の方々と共同し、白井はくすい保育園の園児を招き、手遊びやおりがみ、絵本の読み聞かせを行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆ミウズ登録団体の活動内容を多くの市民に知ってもらう機会と考えています。 ◆登録団体からは、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいています。 ◆コロナ禍で自粛していた対面での交流ができるようになりました。その時々状況にあった対応ができていると思います。
	<b>今後の課題・改善点</b> コロナ禍ではできなかった、対面での活動・交流ができるようになりました。今後も多くの市民や団体とともに、男女平等参画を推進していく手段を検討していきます。
指標	（目標）登録団体との情報交換、協働事業の開催 年1回以上 （実績）2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	103 健康診査の充実
所管課	健康推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	健診（検診）に対する理解を深め、健康維持と予防のために分かりやすい情報提供と受けやすい健診（検診）体制の整備に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ こども連れの方が検診を受けやすいように、託児サービスの実施を計画しました。（3日間）また、こども連れて集団検診に来た場合、スタッフがこどもを預かることとし、受診しやすい環境を整備しました。</li> <li>◆ 令和5年度より、乳がん検診・子宮がん検診にて、待合時間に乳がんの健康教育を実施しました。（コロナ禍で中止していたものを再開）</li> </ul>
	<b>事業の成果・効果</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 託児サービスの利用者は、3日間で43人でした。1日平均14名程度です。保育以外の日で、スタッフがこどもを預かった組数は1日平均、乳がん1.9組、子宮頸がん3.7組でした。保育サービス実施の効果があると考えられ、またそれ以外の日には、スタッフが対応することで、こども連れでも健診を受けやすい環境にできました。</li> <li>◆ 2,578人に健康教育を実施できました。集団検診受診時の市民の健康意識が高いタイミングで、乳がんの自己触診について知ってもらう機会となっています。</li> </ul>
	<b>今後の課題・改善点</b> <p>子供連れでも検診が受診できる体制であることを周知し、受診者の利便性向上につなげます。</p> <p>引き続きより良い内容の検討しながら、検診受診時の健康教育を実施します。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	104 性差医療に関する情報の収集と提供
所管課	健康推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	男女の性差に応じた的確な医療についての情報の収集と提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆ 市民からの相談の内容により、印旛健康福祉センターで実施している専門相談や、悩みに応じた医療機関を案内しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆ 電話相談は匿名でも受け付けております。そのため、気軽にご相談いただくことができ、様々な不安や心配を抱える市民に対し、適切に情報提供が行えたと考えます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き、市民からの電話相談を行うとともに、さらなる質の向上のため、情報収集等に努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	105 年代や個々に応じた健康教室、健康相談の充実
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康教室や健康相談の実施において、年代や個々に応じた、きめ細やかな対応に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <p>◆妊娠期から育児期までの相談体制を整えています。妊娠届出時における咲くまるこそだてガイド提供数（799人）、マタニティクラス参加者数108人（妊婦68人、夫・パートナー40人）、パパママクラス参加者数290人（妊婦147人、夫・パートナー143人）、4か月児乳児相談数704人、もぐもぐ教室利用者187人、幼児健診受診者数（1歳6か月児808人、3歳児922人）、幼児歯科健診受診者数（2歳695人、2歳6か月652人、3歳630人）、5歳児子育て相談利用者数（面接相談38人、電話相談7人）、ことばと発達の相談室（実人数592人、延人数2,358人）</p> <p>◆小児科専門医によるすくすく発達相談、ことばと発達の相談室、ママパパこころの相談を開催し、必要に相談できるよう体制を整えています。</p> <p>◆ことば・きこえ・発達等の面で心配のある未就学児には、必要に応じてサポートファイルを作成し、医療機関や幼稚園等と連携をとれるよう支援しています。また、就学後の集団生活に向けての指導を実施しています。</p>
	<u>事業の成果・効果</u> <p>◆個々の健康や生活状況に対応したきめ細かな相談対応を行うことができています。</p>
	<u>今後の課題・改善点</u> <p>妊娠・出産・子育て期における切れ目のない支援を行う伴走型相談支援を引き続き行っていきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆ミウズで、LGBTに関する図書を購入し、貸出をしています。</b>  <b>◆人をつなぐパートナーシップ制度講演会</b> 日 時：令和6年2月8日(木) 会 場：千葉県立佐倉高等学校   対象：佐倉高校生徒希望者 講 師：松尾 圭   （レインボー千葉の会） 対 象：生徒32名 佐倉高校職員5名 講 演 50分 グループ討議・質疑応答 40分
	<b>◆多様な性のあり方を理解し行動するための動画研修</b> 対 象：佐倉市役所全職員 目 的：性の多様性に関する認識を全職員で共有すること
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆未来を担う高校生の男女平等や人権意識を育むことができます。</b> <b>◆市職員や教職員、行政サービスに係る職員が、性の多様性について正しく理解し、当事者に寄り添った適切な対応・配慮を身に付けることができる</b>
	<b>今後の課題・改善点</b> より多くの方に理解してもらえよう、図書以外の啓発も検討していく必要があります。若い世代の人権意識を育むためには、講座も含めた人権教育が必要です。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

## 1 事業の概要

事業No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆関連図書については、時事性、話題性を考慮し選定に努めています。心と体分類コーナーに男女の違いや女性の歴史についてなどの本の配架を行い、情報発信に努めています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆図書の配架は保健の授業での学習内容の定着や興味関心を高めることの一助となっています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 関連図書の収集及び配架に努めていますが、利用者の目に触れるような展示等について担当課と連携しながら検討を進めていく必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

## 1 事業の概要

事業No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	佐倉図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆関連図書の選書にあたっては、社会状況や話題性にも注視しながら、男女の心と体の問題に関する図書資料の収集に努めました。 ◆夢咲くら館 2階フロア内の「人権展示コーナー」や図書フロア内「ヤングアダルトコーナー」において、収集した関連図書やパンフレットの配架を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆関連資料の提供により、男女平等参画推進についての理解や普及が進み、啓発に繋がっています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 図書フロア内の「テーマ展示」や「行政展示」コーナーにおいて、『男女の心と体の違いを尊重することの大切さ』に関連する題材を取り上げる等、より来館者に注目される配架方法を模索します。
指標	（目標） — （実績） —



基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

## 1 事業の概要

事業No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	佐倉南図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <b>◆</b> 関連図書については、適切に選書を行うとともに時事性、話題性にも注視し、資料の収集に努めました。児童コーナーにおいても、心と体分類コーナーに男女の違いや女性の歴史についてなどの本の配架を行い、情報発信に努めています。
	<u>事業の成果・効果</u> <b>◆</b> LGBTQに関連する本を収集しました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 関連図書の収集及び配架に努めていますが、利用者の目に触れるような展示等について担当課と連携しながら検討を進めていく必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉南図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	① 性差に配慮した医療・保健の促進

## 1 事業の概要

事業No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	志津図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆『男女の心と違いを尊重することの大切さ』に関する図書館書籍の選定にあたっては、常に関連資料の出版に留意し時事性や話題性を考慮することで、適切に選書し提供しました。館内のヤングアダルトコーナーにおいても、思春期からの心身の成長に伴う悩みや異性との関係等に関する本の配架を行ない情報発信に努めています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆関連資料の提供により、男女平等参画推進についての理解や普及が進み、啓発に繋がるものと考えています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後は、図書資料の貸出・返却のみならず、図書館内での「テーマ展示」や「絵本の読み聞かせ」等について、『男女の心と体の違いを尊重することの大切さ』に関連する題材を取り上げ、主管課と連携しながら啓発活動をしていきたいと考えています。
指標	（目標） — （実績） —



基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	107 ライフステージに応じた相談の充実
所管課	健康推進課、母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた様々な不安やストレスの軽減を図るための相談を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 電話や対面による面接、訪問等にて、ライフステージに応じた支援等を随時実施しました。</li> <li>◆ あらゆるライフステージの心身の健康づくりに関する相談に対応できるよう、対面及び電話による健康相談、家庭訪問、精神科医及びカウンセラーによるこころの健康相談、ママ・パパこころの相談室を実施し、ライフステージごとの不安や悩み、課題に応じた相談に対応しました。</li> </ul>
	<u>事業の成果・効果</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 新型コロナウイルス感染症に関する相談は減っていますが、特定健診の結果を受け、生活習慣の見直しに関する相談、本人及び家族の心身の健康に関する不安や悩みなどの相談がありました。</li> <li>◆ 精神科医によるこころの健康相談は5回・10人、カウンセラーによるこころの健康相談は6回・21人、ママ・パパこころの相談室は22回、実36人・延60人に実施しました。</li> </ul>
	<u>今後の課題・改善点</u> <p>相談を希望する者が適切な相談事業につながるよう、引き続き、市ホームページや市公式LINE、リーフレット等により周知をまいります。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	健康推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>【出前健康講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 毎年、ライフステージに応じた健康課題に対応するため、出前健康講座を実施しています。令和5年度の実施回数は5回・170人（年齢内訳：20歳未満4人、20～39歳未満69人、40～64歳未満74人、65歳以上11人、未回答12人）に実施しました。</li> <li>◆ 働き世代に向けた取り組みでは、出前健康講座の依頼があった市内2カ所の事業所に対し、働き世代向けの生活習慣病予防やメンタルヘルスに関する講座を実施しました。</li> </ul> <p>【こころの健康づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ こころの健康づくりに関する普及啓発では、「知って欲しい！こどものネット・ゲーム依存～周囲の大人が予防のためにできること～」をテーマに講演会を実施しました。当日はZoomで開催し、22名が参加しました。開催後、期間を設けてオンデマンド配信（YouTube配信）を実施し、視聴期間は約2週間で、申込者数は24人でした。総再生回数は58回でした。</li> <li>◆ 自殺のサインに気付き、見守り、専門機関へつなげる役割を担う「ゲートキーパー」を養成するための人材養成研修は、4回・154人（年齢：20歳代～65歳以上）に実施しました。</li> </ul>

	<u>事業の成果・効果</u> <b>【出前健康講座】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 生活習慣病予防やメンタルヘルスに関すること、野菜の摂取など食生活に関する内容の依頼を受けました。アンケートでは、いずれも、自身の健康について見直す良いきっかけとなったと答えている方が多かったです。</li> </ul> <b>【こころの健康づくりについて】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 講演会の当日アンケートの回答率は59.1%。講演の内容は、全員が「役立ちそう」と回答しました。講演会の長さや実施方法については、約80%の方が「良い」と回答しました。</li> <li>◆ 開催方法については、YouTubeを使った講演会を希望する声があり、今後希望する講演内容については「ストレスによる不眠について」「ADHDなど障害をもつ家族の関わりについて」「思春期のこどもへの声掛け」など意見が出ました。(オンデマンドのアンケートの回答率は4.2%)</li> <li>◆ ゲートキーパーについて。実施後アンケートで、「ゲートキーパーの役割を理解できたか」という質問に対しては、「だいたい理解できた」「理解できた」と答えた方は9割以上みられました。</li> </ul>
	<u>今後の課題・改善点</u> <p>今後も、生活習慣病予防やこころ健康づくり等の普及啓発について、対象者や内容に応じた効果的な手法を検討してまいります。</p>
	<b>指標</b> <p>(目標) 講座・教室等の開催 (実績) 82回 延3820名</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加又は利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆歯科管理健診を小中学校全校で行いました。小学校は、歯科医・歯科衛生士の先生方より歯肉炎やう歯予防の指導を行いました。 ◆毎月の保健だよりの配付等で、児童生徒・保護者へ健康教育に関する啓発を行いました。 ◆身体計測の時間を利用して、保健指導資料を活用しながら、生活習慣病などの疾病予防に関する指導を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆疾病予防に関する知識を学ぶことで、生涯にわたって自身と他者の体を大切にしようとする意識が高まりました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 児童生徒の発達段階や実態に応じた保健指導が効果的に行われるようにするために、情報提供を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —



基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	健康推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>【特定保健指導の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 内臓脂肪型肥満に着目し、要因となっている生活習慣を改善するために、「特定保健指導」を実施しました。</li> </ul> <p>【糖尿病予防学習会の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 糖尿病のリスクが高い方を対象に、「糖尿病予防学習会」を6月、1月の2回（計4日間）開催しました。延べ84人が参加され、生活習慣を改善するための行動変容ができるよう、糖尿病予防に関する正しい知識の普及に努めました。</li> </ul> <p>【知って得する食事教室の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 食生活の改善を目指した「知って得する食事教室」を5回・20人に実施しました。食品の選び方や調理の工夫など生活習慣病の予防につながる正しい食生活の知識の普及に努めました。</li> </ul> <p>【ヘルスアップ運動教室の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 市民が継続して運動する習慣を身に付けることにより、生活習慣病の予防及び改善を目指すことを目的として、「ヘルスアップ運動教室」を5コース（1コース2課、計10日間）開催し、33人が参加されました。</li> </ul> <p>【Sakura 10 Minutes Exercise（佐倉市オリジナル体操）の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 順天堂大学と佐倉市が共同で作成した「Sakura 10 Minutes Exercise（佐倉市オリジナル体操）」の普及のため、「佐倉市オリジナル体操体験会」を4回、57人に実施しました。</li> <li>◆ 令和3年4月から本エクササイズサイズのYouTube配信を行っていますが、令和6年4月</li> </ul>

	<p>時点の総再生回数は15,412回となっております。</p> <p>【生活習慣病予防に関する講演会の実施】</p> <p>◆ 順天堂大学の先生にご協力いただき、生活習慣病予防に関する動画講座を3本作成しました。作成後、ホームページ上でYouTube配信を実施し、それぞれ視聴回数は78～140回前後となっております。</p>
	<p><u>事業の成果・効果</u></p> <p>◆ 特定保健指導は対面での個別指導です。対象者は目標を立て、その後継続して支援を行いますが、生活習慣の見直しや改善につながり、体重や腹囲が改善する方が多い印象です。</p> <p>◆ 一方、ヘルスアップ運動教室やオリジナル体操体験会では、参加当日は「(自宅でも)取り組みそう」、「実践したい」等の声が多いものの、3か月後のアンケートでは、継続が難しいという声もみられました。</p>
	<p><u>今後の課題・改善点</u></p> <p>運動事業について、本教室で紹介する運動以外の取り組みを継続している者も多くみられました。事業で提案した内容を自宅でも継続して取り組めるような工夫を検討すると同時に、市民の生活習慣病予防や健康づくりの選択肢の一つとなるよう、今後も事業の周知及び実施を継続してまいります。</p> <p>対象者や利用希望者が各種事業につながるよう、引き続き、市ホームページや市公式LINE、リーフレット等により周知をしてまいります。</p>
指標	<p>(目標) — (実績) —</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆学校においては、体育、保健体育、道徳、特別活動、さらには教育活動全体を通じて、心の健康や性、感染症対策等について、発達段階に応じた形で啓発を図りました。 ◆「中学生向けがん教育リーフレット」の配付・活用とがんに関するパネル掲示を実施し、がん教育の充実を図りました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆児童生徒の発達段階に応じた健康教育を行うことにより、疾病予防などに関する理解を深め、健康に対する意識を高めることができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> コロナ禍もあり、児童生徒の基礎体力については課題が見られます。小学校体育科、中学校保健体育科で連携し、児童生徒の体力向上を図る必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	生涯スポーツ課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆初めてのヨガ教室</p> <p>趣 旨：ヨガ教室を通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供することで、運動への関心を高め、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。</p> <p>日 時：令和5年7月12日・19日・26日・8月2日 15時15分～16時15分</p> <p>会 場：佐倉市民体育館剣道場</p> <p>講 師：鹿又 香澄 氏</p> <p>参加人数：延べ149名（定員50名）</p> <p>◆WCBF親子野球体験教室</p> <p>趣 旨：親子野球体験教室を通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供することで、運動への関心を高め、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。</p> <p>日 時：令和5年8月13日 14:00～15:00</p> <p>会 場：長嶋茂雄記念岩名球場</p> <p>講 師：読売ジャイアンツ、ZENKO BEAMSの選手（全日本女子野球連盟加盟選手）</p> <p>参加人数：36名（定員100名）</p>

◆ナイトヨガ&ミュージック

趣 旨： ナイトヨガを通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供することで、運動への関心を高め、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。

株式会社オークスベストフィットネスとの包括連携協定書に基づき、連携して市民のウェルビーイング(Well-Being)の増進を図る。

日 時： 令和5年8月18日 19時00分～20時15分

会 場： 小出義雄記念陸上競技場

講 師： M i z u k a 氏

参加人数： 96名（定員 100名）

◆スポレクまつり～さくら～第7回ミニバレー

趣 旨： ミニバレーの普及及び関心を深め、併せて市民の健康・体力の維持増進と参加者相互の親睦を図る。

日 時： 令和5年12月10日 9：00～15：30

会 場： 佐倉市民体育館

講 師： スポーツ推進委員

参加人数： 135名

◆ジョギング教室

趣 旨： ジョギング教室を通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供することで、運動への関心を高め、日常生活の中で継続的に運動を取り入れることを推進する。そして、佐倉マラソンに向けて、市民にランニング技術等の指導を行うことで、各々の目標達成を目指す。

日 時： 令和6年1月13日、2月10日、17日  
13：30～15：30

会 場： 小出義雄記念陸上競技場

講 師： N P Oニッポンランナーズ

参加人数： 50名（定員 各日30～40名）

◆みんなでエンジョイ！ニュースポーツまつり

趣旨： 子どもから高齢の方まで、気軽に参加できるニュースポーツを体験できる機会を提供し、健康・体力づくりに対する理解と関心を深め、ニュースポーツの普及に努める。

日時： 令和5年6月24日 9：00～12：00

会場： 佐倉市民体育館

参加人数： 131名

◆令和5年度さくらスポーツフェスティバル（※雨天により中止）

趣旨： 市民の誰もが、気軽に参加できるプログラムを提供し、健康・体力づくりに対する理解と関心を深め、積極的に体育・スポーツを実践するとともに、参加者

	<p>相互の融和を図る。</p> <p>日時：令和5年10月10日 9:00～</p> <p>会場：小出義雄記念陸上競技場 ほか</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆各種教室（アンケート一部抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・腰痛等日々の不調を改善出来そうです</li> <li>・心地よい音楽を聞きながらの外でのヨガは、とても気持ちよくリフレッシュすることができた。</li> <li>・年齢、性別等関係なく楽しくできた。</li> <li>・走り方のコツがどういう部分（身体）のつながりが大切なのか、目からうろこの視点からのアプローチでとても学びになりました。</li> <li>・体の動かし方が理解できた</li> </ul> <p>◆みんなでエンジョイ！ニュースポーツまつり（アンケート一部抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流ができて楽しかったです</li> <li>・とても楽しかった。年をとっていても楽しめるものばかりだった</li> <li>・スタッフの方がとてもいねいに教えてくれて、家族で楽しめました</li> </ul> <p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>◆生涯スポーツ課として、「各種イベントの開催 年10回」という目標を掲げ、毎年様々なイベントを企画・実施しております。令和5年度については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、コロナ過以前の規模でイベントを再開したため、目標数を達成することができました。</p> <p>これまでどおり、市民の健康増進と老若男女の分け隔てなく、多世代の方々が気軽に運動にかかわる機会を提供するとともに、今後は、スポーツを通じて佐倉の魅力を発信し、地域の活性化や交流人口の拡大に結びつく事業を検討していくことが必要であると考えます。</p>
<p>指標</p>	<p>（目標）各種イベントの開催 年10回 （実績）年14回</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	生涯スポーツ課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	110 生と性の健康についての意識啓発と浸透
所管課	母子保健課
区分	継続（第3期）
事業概要	学校保健と地域保健とが連携をとりながら、思春期の健康に対する意識の啓発と浸透を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆佐倉市教育員会の養護教諭研修会に参加し、健康さくら21における思春期保健の取り組みの周知や、地域保健との連絡窓口を案内しています。 ◆養護教諭と保健師が協働で思春期教育に取り組みました。 実施学校数：3校 171人
	<u>事業の成果・効果</u> ◆学校保健と連携した健康教育「命の授業」を開催しました。授業に参加した小学生からは、「自分や友達の命も大切にしようと思った」、「自分は3億分の1の確率で生まれてきたレアな存在なんだと思った」、「お母さんは大変な思いをして自分を生んでくれたんだということがわかった」などの感想が聞かれました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 学校と連携を図りながら思春期の健康に対する意識の啓発やプレコンセプションケアを進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	111 妊娠・出産・子育て期における健康支援の充実
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	母子の健康な生活を支援するための乳幼児健康診査や妊娠・出産・子育て期を安心して過ごせるような健康支援に努めます。また保健指導の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><u>実施内容や改善した点</u></p> <p>◆子育て世代包括支援センター（3か所の保健センターと市役所こども保育課内、志津北部地域子育て世代包括支援センターの計5か所）において、妊娠届出時、すべての妊婦に対して保健師または助産師による面接を実施しています。その後、産前産後ケース会議を経て、地区担当保健師につなぎ産後6か月までの切れ目ない支援を行っています。</p> <p>◆妊婦健康診査の受診票を交付して公費助成（延べ8,511件）を行い、健康管理と経済的負担の軽減を図っています。</p> <p>◆産後2週間と1か月の時期に、産婦健康診査費用助成（延べ1,180件）を実施し、産後うつ病の予防や産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、切れ目ない支援を行っています。</p> <p>◆マタニティクラス（108人）、パパママクラス（290人）、妊婦訪問（延べ23人）、乳児家庭全戸訪問（714人）、乳児相談（704人）等の母子保健事業を通じ、母子の健康状態の把握及び、状況に応じた保健指導を通じて母子に係る健康の保持増進に努めています。</p> <p>◆1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査で、身体発達・精神発達の遅れや育児支援の必要がある幼児を早期に発見しています。また、生活習慣の自立、むし歯予防、幼児の栄養、その他育児に関する指導を行うことにより、母子の心身の保持増進を図っています。</p>

	事業の成果・効果 健康診査や窓口での面談による相談のほか、電話での相談も行うことで、安心して過ごせるような健康支援に努めています。
	今後の課題・改善点 子育て支援の必要性のある家庭に寄り添った支援の充実に努めます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	112 妊産婦への理解と協力
所管課	母子保健課
区分	継続（第3期）
事業概要	周囲の人々の妊産婦への理解と協力を得るために、妊産婦に対する正しい知識の普及を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆広報、ホームページなどで、受動喫煙防止や優先的な座席の確保等の妊婦に必要な配慮、マタニティマークに関する啓発に努めています。 ◆小学校で実施する思春期教育において妊婦の心と体の変化やマタニティマークの説明、赤ちゃん人形の抱っこ体験を行うことで、妊婦への配慮に協力を求めています。 マタニティマーク配付数：732人（妊娠届出に配付）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆妊婦がマタニティマークを鞆などに付けています。妊娠中マタニティマークを身に着けるなど利用していたと回答した人の割合は88.0%でした。 ◆授業を受けた小学生からは、妊婦さんの大変さが分かった」、「バスや電車で妊婦さんに席を譲ろうと思った」、「赤ちゃんてこんなに重いんだ」等の感想が聞かれました。
	<u>今後の課題・改善点</u> WEラブ赤ちゃんプロジェクトと共に妊産婦に対する理解を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	112 妊産婦への理解と協力
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	周囲の人々の妊産婦への理解と協力を得るために、妊産婦に対する正しい知識の普及を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆佐倉市内中学校11校で、主に中学校3年生を対象に子育て理解講座事業を実施しました。 令和5年度は、対面形式で10校、DVD形式で1校、講座を実施しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆【アンケートより】 ・今回の講座によって、出産や子育てがどれだけ大変なことなのかよくわかりました。 ・命の大切さや尊さが改めてわかりました。自分たちがここまで成長できたのは親が大切に育ててくれたからなので、感謝の気持ちを忘れずに生活したいと思います。
	<u>今後の課題・改善点</u> 講座の流れや会場設定などを工夫し、より生徒に伝わりやすく学習効果が高い講座になるよう検討していきます。
指標	（目標）市内中学生対象の講座の実施 年間11校 （実績）年間11校

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	113 子育て支援グループの育成
所管課	こども保育課（回答：こども政策課）
区分	継続（第3期）
事業概要	子育てを支援するボランティアグループや子育てサークルの育成支援と各団体に対して情報提供を行い、情報の共有化を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆2024年度日本生命財団「児童・少年の健全育成助成」について情報提供及び、申請手続きを行う。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆2024年度日本生命財団「児童・少年の健全育成助成」について情報提供を行ったところ、申し込みは0件だった。
	<b>今後の課題・改善点</b> 引き続き、情報提供に努める。
指標	（目標） — <span style="float: right;">（実績） —</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	こども保育課
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆利用者支援事業や地域子育て支援拠点事業等において、身近な相談機関として子育て世代が気軽に相談できる場所を市内各地域に設置しています。 ・平日と併せて、土日祝日も実施する施設があることで、様々な生活形態の家庭も利用をすることができます。（子育て交流センター、子育て支援センター等） ・電話や対面のみではなく、オンラインでの相談も実施することで、「いつでも」「誰でも」利用できるように選択肢を広げて体制を整えています。（利用者支援事業：さくらコンシェル）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆土日祝日も開設をしている施設があることで、母親のみでなく父親の利用も多く、遊び場での交流の中から相談に繋がることもありました。 ◆オンラインでの相談は、令和5年度では6件の実績がありました。時間や場所に制限されない形の便利さが利用に繋がりました。
	<b>今後の課題・改善点</b> ◆オンラインでの相談は、現在は利用者支援事業のさくらコンシェルのみで実施しておりますが、今後は他施設においても同様のサービスの提供を検討する等、より幅広いニーズに応えていく必要があります。 ◆男女（父母等）問わず利用しやすくなるような雰囲気づくりに努め、幅広い内容の情報提供を今後も継続していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	こども家庭課
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆</b> 家庭や児童、子育てに関する悩み等の相談対応を、家庭児童支援員（週4日・3日勤務各1名）及び職員が随時実施しました。また、こども保育課、母子保健課で行う各種事業や子育て世代包括支援センター等と随時連携し、個々のニーズに応じた情報提供をするとともに、状況に応じ関係各課及び他機関の紹介を行いました。 <b>◆</b> こども保育課が所管する事業を提供する関係者等に対し、児童虐待防止活動及び家庭児童相談についての講義を行いました。 →実施内容：ファミリーサポートセンター提供会員研修 年2回 <b>◆</b> 外部研修に参加し、家庭児童支援員及び職員の知識・技術の向上に努めました。 →外部研修参加 延べ57回
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆</b> 育児や子育て等の相談について、個別の状況等に応じた対応を行っています。 <b>◆</b> 関係者等に、子育てに関する知識等を深めていただくことにより、情報提供体制の充実等につながります。
	<b>今後の課題・改善点</b> 方法や内容を検討しつつ、実施を継続します。 引き続き、職員の資質向上に努めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆母子保健事業の個別通知により、事業の周知と利用勧奨を行っています。 ◆女性カウンセラーによるママパパこころの相談を23回実施、実36人、延60人来所。令和4年度からパパも対象に拡大しており、延7人が来所しました（年度内3回まで継続利用できます）。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆個別通知で案内された日時に利用できない場合には、オンラインでの予約変更ができるよう案内しており、相談の機会を確保しています。 ◆こころの相談では、夫婦関係や子育てに関する悩みが主な相談内容となっており、必要に応じてメンタルクリニックへの受診勧奨や他の相談機関へのつなぎ等を行っています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 年度内3回まで継続相談ができるため、予約が埋まりやすいことが課題となっていました。健康推進課や子育て交流センター等が実施する相談に案内するなどして、相談したいときに相談できる体制を整える必要があります。
指標	（目標）— <span style="margin-left: 200px;">（実績）—</span>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	115 公共施設における乳幼児同伴の保護者に配慮した施設設備の推進
所管課	資産経営課、施設保全課
区分	継続（第2期）
事業概要	公共施設の新設、改築等を行う際に、乳幼児同伴の保護者に配慮した施設整備に努めます。また、既存施設についても改修整備の可能性について状況把握に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆小中学校6校のトイレ改修にあわせて、トイレの個室にベビーチェアを設置するとともに、おむつ替えが行えるよう整備しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆利用者の利便性向上
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後も継続して、大規模改修工事等の機会を捉えながら、施設設置の検討及び実施を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	資産経営課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③ 男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	116 自立支援と社会参加の促進
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障害のある人が自立して、その人らしく地域で暮らすことのできるような環境整備に努め、社会参加の促進を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆公益社団法人佐倉市シルバー人材センターにおいて、高齢者の社会参加を進めるとともに、長年培った高い技能や豊かな経験・知識を活用できるよう、定期的な入会説明会や会員対象の就業相談会の開催等を行い、また、女性会員向けの入会説明会も実施することで、高齢者の就業機会の確保に努めました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆会員数1,035人（男性719人、女性316人）／就業延人数95,792人 [令和6年3月31日]
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後、少子高齢化の進展や人口減少が予測される中、高齢者の就労支援を積極的に行う必要があると考え、今後も高齢者の持つ技能や経験が活用できるよう継続してシルバー人材センターに対する支援を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	116 自立支援と社会参加の促進
所管課	障害福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障害のある人が自立して、その人らしく地域で暮らすことのできるような環境整備に努め、社会参加の促進を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆障害者週間（12/2～12/9）に、「パラスポーツと心のフェスティバル」事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和5年12月9日（土）10時～14時</li> <li>・会場：志津コミュニティセンター</li> <li>・参加者数：122名</li> <li>・内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>○パラスポーツの体験（ボッチャ、競技用車いす、ディスクゲッター、フライングディスク、身体障害者野球）</li> <li>○森崎浩司氏の佐倉市民へのビデオメッセージ</li> <li>○コーラスグループ・エスポワールさくら による合唱</li> <li>○障害福祉サービス事業所による製作販売</li> <li>○まちのバリア点検会 展示（佐倉市障がい者団体等連絡会）</li> <li>○障害に関するマークの周知啓発</li> <li>○「みんなのデフリンピック」「第46回全国ろうあ者体育大会 in Chiba」上映</li> </ul> </li> </ul> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆パラスポーツの体験や障害のある人の発表の場を通じて、障害のある人とない人の交流が生まれ、社会参加の促進や障害の理解促進を図ることができました。</p>

	<p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>障害のある人の社会参加がより活発になるためには、障害や障害のある方への理解が深まることや、障害特性に応じた意思疎通支援、防災・防犯対策等の推進が必要です。</p> <p>引き続き、障害者週間等の機を捉えて障害理解の促進を図ると共に、ホームページを活用した情報発信の充実を図ります。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	117 高齢者の地域活動と社会参加への支援
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	高齢者が自らの能力や経験を生かしながら多様な社会参加ができるよう、自主的な活動や就労への支援を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆60歳以上の市民で構成する団体を対象に、高齢者の知識と経験を活かした就労や収入等につながる技術の習得を図るための活動の場として利用されている高齢者福祉作業所について、シルバー人材センターと連携を図りながら場所の提供を行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆利用団体数（延べ）219団体／利用者数（延べ）731人 [令和6年3月31日]
	<b>今後の課題・改善点</b> 当該作業所の利用促進に繋げていくためにも、シルバー人材センターと緊密な連携を図りながら、効果的な周知を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	118 障害のある人への相談、情報提供の充実
所管課	障害福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	障害者の要望、相談に対応できる環境の整備やそれぞれの障害に応じた情報提供を行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆</b> 障害者総合支援法に基づく障害者相談支援事業を実施しました。 ・具体的には、社会福祉法人へ委託を行い、市内の5圏域ごとに相談支援事業所を設置し（令和5年度に相談支援事業所がなかった佐倉圏域に新設）、障害者やその家族等からの相談対応を実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆</b> 相談の内容に応じて、関係機関と連携を図りながら、適切な障害福祉サービスの利用につなげる等を行っています。
	<b>今後の課題・改善点</b> ・障害者数の増加や、相談内容の複雑化・多様化に対応するため、障害者相談支援事業所の支援体制の強化を図る必要があります。 ・このため、障害者相談支援事業所を構成員とする障害者相談支援事業所における情報共有や各種研修の受講促進等を図ります。
指標	（目標）障害について学ぶ講座等の開催 年2回以上 （実績）2回開催



基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆高齢者等が認知症になっても周囲の方が尊厳を守りあたたかく見守ることができる地域づくりのため、認知症の方が地域において行方不明になったとの想定で、発見時に適切に声掛けをするための「認知症高齢者声掛け訓練」を実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆市内4地区で実施し、75人が参加しました。 <実施地区及び参加人数> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西志津地区社会福祉協議会 16人</li> <li>・千代田地区社会福祉協議会 27人</li> <li>・井野小学校区まちづくり協議会 19人</li> <li>・上志津原町会（志津南地区社会福祉協議会 共催） 13人</li> </ul>
	<b>今後の課題・改善点</b> ◆継続して実施している圏域がある一方、未実施が続いている圏域もあるため、実施できていない圏域での開催ができるよう、事業の啓発等に努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<b>4.6</b> <sub>/5</sub> （評価 A）	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	中央公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆佐倉市民カレッジの実施により、市内の高齢者に学習の機会と生きがいづくり、仲間づくりの場を提供しました。 ・佐倉市民カレッジは学年定員80人の四年制の市民大学であり（令和6年度より定員100名に戻ります）、5月の入学式・始業式から翌年2月の卒業式・修了式までの年間を通したカリキュラムの中で、カレッジ生間の交流を促進する文化祭も実施しています。実行委員会を組織し、カレッジ生が主体となって計画段階から参加しており、実行委員の人選については男女を問わず選出しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆佐倉市民カレッジの実施により、学びと仲間との交流の場を提供し、地域との交流活動も支援することができました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 令和6年度の佐倉市民カレッジについては、新型コロナウイルス感染防止対策の撤廃に合わせ、1年生の定員を100名に戻し、一日授業を増やすなど、学び、仲間との交流の場を拡充していきます。さらに、聴講制度を復活するなど、学び、交流の機会をさらに増やしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.9</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	和田公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆和田市民大学手芸教室（通年実施） 毎月1回のペースで高齢者向けに手芸教室を実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆和田市民大学手芸教室は、感染対策を施しながら、ほぼ通常どおり実施しました。 参加者も月1回の交流の場を楽しんでいました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 対象が高齢者を中心としたものであり、感染対策に配慮しながら安全かつ継続的に実施していきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.0</b><sub>/5</sub> (評価 B)</p>	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	弥富公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆弥富地区の地域団体が開催する、弥富地区の住民を対象とした「グラウンドゴルフ大会」の運営の支援をしました。（駐車場の提供、景品の保管等） 参加人数 弥富地区シニアクラブ主催 27人（女性15人・男性12人） 弥富地区青少年育成住民会議主催 41人（女性21人・男性20人）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆共にプレーするうちに、世代を超えて互いに打ち解け、仲良くなっている様子が見られました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 性別や年代に関わらず、より多くの方々に参加しやすくなるよう、円滑な支援を努めます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.5</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.6</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	志津公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆地域の歴史をとりあげ、郷土学習のほかに地域での仲間づくりを実施しました。 佐倉学入門講座「佐倉道を歩く」 令和5年10月25日（男性7人・女性3人）、11月1日（男性6人・女性3人） 11月8日（男性5人・女性3人）、11月15日（男性5人・女性3人）、 11月22日（男性6人・女性3人）、12月9日（男性6人・女性3人）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆本講座は初回に「佐倉道に関する総論」について講義を行い、2回目以降は座学で学んだ街道沿いの史跡散策を実施しました。受講生同士が意見交換を行いながら散策することができました。アンケートでは、佐倉の歴史散策の楽しさを発見することができたとの感想をもらいました。
	<b>今後の課題・改善点</b> ◆引き続き学習機会の充実に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.9</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	



○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	臼井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>3.2</b><sub>/5</sub> (評価 C)</p>	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	120 介護保険サービス事業者等の体制の充実
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護者や家族からの介護サービスに関する相談に応じるとともに、介護保険事業者に対する資質の向上と体制の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <p>◆介護相談員を市内施設等へ派遣し、介護保険事業者の資質向上に努めました。施設入所者等から受けた介護サービスに関する相談については、施設職員に報告し、個別に施設職員が対応しています。かた、介護保険事業者の資質向上等について、定期的に行っているものはありませんが、苦情等を受けた場合には、その都度、保険者として指導を行っています。</p> <p>◆令和5年度は、前年度からの比較では大幅に派遣回数が増加したものの、引き続きコロナ禍において施設等で面会制限が実施され、予定どおりの派遣は実施されませんでした。派遣中止中の施設等には、サービス利用者や家族等が相談できるよう、市担当課の電話番号を掲載したポスターの掲示を依頼しました。</p>
	<b>事業の成果・効果</b> <p>◆【令和5年度 派遣実績】                      22施設（派遣対象施設   31施設）  延べ派遣回数   351回</p>
	<b>今後の課題・改善点</b> <p>感染対策を講じた派遣体制の整備を継続し、介護保険事業者の理解や協力を得ながら、状況を踏まえた対応を執る必要があります。</p> <p>介護相談員の学習会を開催し、介護相談員の知識・技術向上にも努めてまいります。</p>

指標	(目標) 学習会の開催 年1回以上 (実績) 令和5年度3回開催
----	----------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	121 介護支援専門員等の育成
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護者や介護を行う家族が必要なサービスを的確に受けられるよう、介護支援専門員等の資質の向上を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆市内5カ所の地域包括支援センターが、圏域内の介護支援専門員や医療関係者を集めて研修会を開催しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆令和5年度実績35回 ※令和4年度実績29回を上回り、実施することができました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 介護報酬改定による変更等を踏まえた研修会等を引き続き開催し、介護支援専門員等の資質の向上に努めてまいります。
指標	（目標）学習会の開催 年2回以上   （実績）令和5年度 35回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	122 女性の視点を盛り込んだ防災計画づくり
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	佐倉市地域防災計画に女性の視点が盛り込まれているかを点検するとともに、計画策定段階での女性の参画を更に推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆佐倉市地域防災計画の修正時に、男女平等参画の視点を持って策定されているかを確認しました。（男女のニーズの違いへの配慮等） ◆令和3年度、佐倉市防災会議委員に、任期2年で男女平等参画審議会より委員を推薦しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆地域防災において、男女平等参画の視点は不可欠です。地域防災計画修正時の確認や防災会議委員に男女平等参画審議会から委員を推薦することにより、男女平等参画の視点を地域防災に盛り込みます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も地域防災計画の修正時には、男女平等参画の視点に立って策定されているかの確認を行い、危機管理課と協力して防災分野における男女平等参画を推進していきます。
指標	（目標） — （実績） —



基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 2 女性の視点を盛り込んだ防災計画づくり
所管課	危機管理課
区分	継続（第3期）
事業概要	佐倉市地域防災計画に女性の視点が盛り込まれているかを点検するとともに、計画策定段階での女性の参画を更に推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆女性に配慮した避難所運営などについて、佐倉市地域防災計画・避難所運営マニュアルに盛り込まれています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆避難所運営における女性への配慮について、市民や職員に啓発していることで、周知が進んでいると思われます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後も地域防災計画や避難所運営マニュアルを修正する際には、女性の視点が盛り込まれているかを随時チェックしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 3 女性の自主防災組織への参画の推進
所管課	危機管理課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	広域災害が発生した際の、自主的な防災活動を行う組織に、女性の参画を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆地域の防災訓練や講話のなかで、実災害時の女性が抱える課題等の周知を行いました。 ◆自主防災組織の活動にあたり、女性の視点を取り入れる重要性を周知しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆防災訓練や講話を通じ、女性の視点を取り入れることの重要性の周知が進んでいると思われています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き講話等により、災害時に女性の視点を取り入れることの重要性を周知してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 4 要配慮者の安全確保
所管課	危機管理課
区分	新規
事業概要	女性や、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・LGBT 等といった特に支援を必要とする人、外国人等に配慮した、地域防災計画や避難所運営マニュアルの整備を行い、安全確保を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆避難所運営マニュアルの見直しを行い、より分かりやすく図で示しました。 ◆防災アプリの導入により、多言語に対応した情報提供が可能となりました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆現状での成果・効果はわかりませんが、引き続き情報提供に努めます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き、支援を必要とする人に配慮した計画やマニュアル等を整備・見直すとともに、地域での防災講和により周知・啓発してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	124 要配慮者の安全確保
所管課	自治人権推進課
区分	新規
事業概要	女性や、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・LGBT 等といった特に支援を必要とする人、外国人等に配慮した、地域防災計画や避難所運営マニュアルの整備を行い、安全確保を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆支援の必要な人の視点を入れた「佐倉市避難所運営マニュアル」を、市ホームページで公開しています。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆「佐倉市避難所運営マニュアル」を作成・公開することで、支援が必要な人がいることやどういった支援を行う必要があるか等を知る機会になると考えています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 状況に合わせて「佐倉市避難所運営マニュアル」の内容を更新していく必要があります。 また、マニュアルがなくても行動できるよう、知識として理解してもらえる継続的な啓発をしていきます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	⑤ひとり親家庭への支援

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	125 ひとり親家庭に対する相談支援体制の充実
所管課	こども家庭課
区分	継続（第2期）
事業概要	ひとり親家庭が自立して生活ができるよう相談体制の充実を図り、またそれぞれの家庭状況に対応した支援策を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ひとり親家庭自立支援員（週4日、1名）を配置し、ひとり親家庭支援に関する専門相談を実施しています。相談の実施については、市ホームページ、子育て支援ガイドブック及びひとり親家庭向けしおりにて各種施策と併せて周知しました。 ◆相談内容に応じ、他の相談機関等との連携を図ることにより、それぞれの家庭の課題に対応しています。 【令和5年度相談件数】421件（母子世帯404件、父子世帯17件）
	<b>事業の成果・効果</b> ◆ひとり親家庭に特化した相談対応を行うことで、ひとり親家庭や離婚前後の方々が相談しやすい環境が整備され、孤立感の解消や生活の変化が大きい時期の不安の解消につながっています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 相談者個々の状況に応じた相談対応を行う必要があり、他の相談機関等と連携を図ることにより、それぞれの家庭の課題に対応していますが、子育てや教育に関する支援制度が充実する中で、支援員の情報収集や対応能力の向上が課題となります。
指標	（目標） — （実績） —



基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	⑥ひきこもりの状態にある人への支援

## 1 事業の概要

事業No.・事業名	126 ひきこもりの状態にある人に対する支援の実施
所管課	障害福祉課
区分	新規
事業概要	ひきこもりの状態にある人の自立及び社会参加の促進を図るための支援策を推進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆ひきこもり対策推進事業</b> 「佐倉市ひきこもり訪問サポーター派遣事業」を活用し、ひきこもりの状態にある本人及び家族に対しアウトリーチ支援を行いました。 また、令和3年度までは、ひきこもり訪問サポーターが対象者本人と接触できることを前提条件としていましたが、令和4年度から家族のみの支援も可能としました。 【令和5年度実績】ひきこもり訪問サポーター派遣 延べ件数 12件
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆対象範囲を拡大したことで、当事業の利用者が増加しています。</b>
	<b>今後の課題・改善点</b> 多種多様なひきこもり形態に対応できるよう、関係機関の役割分担を明確化し、連携強化を図ります。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K庁内推進体制の充実
施策の方向	①庁内推進体制の充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	127 男女平等参画を推進する庁内推進会議の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	条例の基本理念及び計画の実効性を高めるため、庁内推進会議の充実に努めます。また、併せて研修会を実施します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆令和6年1月に、人権施策・男女平等参画施策推進会議を书面開催しました。 （庁内推進組織。構成員は関係部署の管理職。） ◆男女平等参画基本計画【第4期】の進行管理結果及び佐倉市男女平等参画審議会による評価結果、付帯意見を報告。特に、評価が低い事業の課題等について、改善と施策の推進を依頼しました。 ◆研修会については、书面開催のため実施されませんでした。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆推進会議を行うことにより、男女平等参画推進の進捗等について全庁で情報共有ができます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も推進会議を開催し、男女平等参画推進の進捗状況について全庁で情報共有を行っていきたいと考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	②市職員に対する男女平等参画意識の啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	128 市職員への研修機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画の視点に立って施策を推進できるよう関連機関と連携し、職員研修の実施に努めます。また、必要に応じて国、県等の実施する講座、研修への積極的な参加を促進します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆新規採用職員を対象とした研修を実施。佐倉市の人権施策と男女平等参画施策、行政職員としての人権意識について、研修を実施しました。 ◆全職員を対象に、「多様な性のあり方を理解し行動するための動画研修」を実施しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆人権施策と男女平等参画施策について学んでもらう事で、状況に応じた適切な対応・配慮を身に付けることができます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 新規採用職員は特に、人権施策と男女平等参画施策に触れてこなかった者も多いので、なるべくわかりやすい研修をしていく必要があります。
指標	（目標）職員への研修 年1回 （実績）2回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K庁内推進体制の充実
施策の方向	②市職員に対する男女平等参画意識の啓発

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	129 市職員への意識啓発
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（3期）
事業概要	男女平等参画の視点に立って施策を推進できるよう、基礎的な事項に関するアンケート調査を通じて、職員の意識度合いを把握します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆市職員の男女平等参画についての意識度合いを把握するため、「人権・男女平等参画に関する職員自己点検」を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期及び方法 令和6年2月27日～3月19日に、個人アンケート形式（匿名回答）で実施。</li> <li>・構成 全20問（問1～問19は自己点検、問20は属性）</li> </ul> <p>※質問項目の見直しを行い、審議会等の女性委員登用率に関する質問を追加。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 1,069名 ※特別職を除く全職員（再任用職員を含む）</li> <li>・回答率 80.44%（令和4年度：80.33%）</li> </ul> <p>※本調査の母集団には、期間中に回答することが不可能な職員（派遣職員、育休または休業等の職員）も含まれているため、意識の度合いにかかわらず、回答率は変動します。</p> <p><b>事業の成果・効果</b></p> <p>◆自己点検の一番の目的は、当課が「職員の意識度合いを把握し、今後の啓発の参考とすること」ですが、回答する過程で職員が人権・男女平等参画について考え、知ってもらうことも目的にしています。今後も質問項目については毎年精査しつつ、継続して職員の意識啓発に努めていきたいと考えています。</p> <p><b>今後の課題・改善点</b></p> <p>継続することが大切だと考えているため、毎年同じ内容で実施しておりますが、人権や男女平等参画の課題は時代の変化に沿って多様化し、変化していくため、質問項目については、毎年精査しつつ、適宜見直しを行っていきます。回答率が上がるよう周知方法の工夫も行いたいと思います。</p>
指標	（目標）アンケート調査の実施 年1回 （実績）1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
<p><b>4.9</b><sub>/5</sub> (評価 A)</p>	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	130 女性のための相談事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	女性のための相談事業の充実と関係機関との連携強化を図ります。また、男性や LGBT 等を対象とした相談事業についても調査、研究します

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆ミウズで、毎週金曜日に「女性のための相談」を実施しました。内容に応じて、関係機関への紹介や引継ぎを行いました。 ◆ミウズで、月一回ほど「女性のための法律相談」を実施しました。相談者に対して、法的側面からの対処法・法的手続きの仕方などのアドバイスをしました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆「女性のための相談」では、内容に応じて、関係機関への紹介や引継ぎを行いました。
	<b>今後の課題・改善点</b> 男性や LGBT 等を対象とした相談事業について、近隣市町村の取組み等の調査・研究を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	131 学習会等の事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	男性の家庭参加・女性のエンパワーメント・性の多様性（LGBT などの性的少数者）など、幅広い層を対象に男女平等参画の視点に立った学習会等の事業の充実を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> <b>◆ミウズにおいて各種学習会を実施しました。</b> ・『イマドキ子育て世代の仕事と家庭を実現する育休戦略』 日時：令和5年10月15日（日）10時00分～11月14日（火）17：00 場所：オンライン講座（YouTube 限定配信） 講師：塚越 学（株式会社 日本ギャップ解決研究所 所長） 参加人数 27名 内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・イマドキ子育て世代の取り巻く環境はこれだけ変わった</li> <li>・改正育児</li> <li>・介護休業法を活かした育休取得タイプ</li> <li>・出産直後の分岐点～産後を乗り切るためのヒント</li> <li>・男女育休時代のこれからの働き方・職場の在り方</li> </ul>
	<b>事業の成果・効果</b> <b>◆オンライン配信を活用して、日時や場所を選ばず、多くの方に視聴いただくことが出来る環境を整えました。</b>
	<b>今後の課題・改善点</b> 幅広い層の方に興味を持ってもらえるよう、状況に合わせて開催方法や講座内容を検討していきます。

指標	(目標) 学習会等の事業の開催 年5回 (実績) 6回実施
----	-------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	132 男女平等参画推進センターの周知と機能の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	拠点施設としての周知を図り、分かりやすく利用しやすい施設づくりのための管理運営に努めます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆ホームページの公開の他、ミウズ講演会等で、施設についてお知らせするパンフレットを配布して、周知を図っています。 年間利用者数：19,089名（令和5年度）。対前年比：164.41% ◆情報誌「ミウズ」を、4月（6000部）・10月（6000部）に発行し、関係機関や市内出先機関に配置、学習会や自治会の回覧板に配置・配布をしました。 ◆利用しやすい施設づくりのため、利用者アンケートを実施しました。 集計枚数：133枚
	<u>事業の成果・効果</u> ◆施設周知や利用者アンケートを行うことで、利用者数の増加に繋げ、男女平等参画に関心を持つ市民が増えることを目指します。
	<u>今後の課題・改善点</u> 幅広い層に利用してもらえるよう、SNS等の活用も含め、施設の周知方法を検討してまいります。

指標	(目標) アンケート調査における施設利用者満足度 100% (実績) 92.5%
----	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	133 効果的な情報発信の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	情報誌や施設内掲示、関連図書等をはじめ、施設利用者はもとより、広く男女平等参画社会の形成につながる関連情報を発信します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><b>実施内容や改善した点</b></p> <p>◆ミウズのミーティング・スペースにおいて、男女平等参画に関する図書や他市情報誌等を配架しました。</p> <p>◆ミウズ掲示板を使って、テーマ展示やニュースクリップを実施しました。  4月：AV 出演被害防止・救済法が施行されました／5月：「男性育休」を取り巻く状況／6月：男女共同参画週間／7月：佐倉市男女平等参画に関する市民意識調査報告書／8月：ジェンダー・ギャップ指数 2023／9月：子ども・若者の性被害：現状と周りの大人ができること／10月：無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）とは／11月：女性に対する暴力をなくす運動について／12月：ハラスメントを理解しよう／1月：政治分野における男女共同参画の状況／2月：アメリカ最高齢の女性連邦最高裁判事／3月：3月8日は国際女性デー</p> <p>◆情報誌「ミウズ」を、4月(6000部)・10月に発行(6000部)し、関係機関や市内出先機関に配置、学習会等で配布をしました。</p> <p>◆市広報誌、HPでミウズの開催するイベント情報を掲載しました。</p>

	<b>事業の成果・効果</b> ◆様々な方法で情報提供を行うことにより、男女平等参画について関心を持つ機会を増やします。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も情報発信を継続して行っていきます。興味を持つ人が増えるような内容や手段の工夫を検討していきます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	134 登録団体への支援と協働
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	登録団体との情報交換会を開催し、団体間の連携を図るとともに、登録団体との協働事業などを開催します。

## 2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月19日～7月16日）12団体 ◆佐倉地域文庫連絡会の方々と共同し、白井はくすい保育園の園児を招き、手遊びやおりがみ、絵本の読み聞かせを行いました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆登録団体と連携することは、団体内や地域で男女平等参画推進に関する理解を深める一助になると考えています。 ◆登録団体からは、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいています。
	<b>今後の課題・改善点</b> 状況に合わせた事業や情報交換会の実施を検討していく必要があります。
指標	（目標）登録団体との情報交換、協働事業の開催 年1回以上 （実績）年2回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L 国・県・関係機関との連携
施策の方向	①国・県・近隣自治体との連携

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	135 国・県と連携した施策の取り組みの推進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	県が実施する男女共同参画地域推進員制度をはじめ、国や県・近隣自治体との協力・連携を図りながら新たな施策の取組を推進するとともに、効果的な事業の実施を図ります。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆千葉県男女共同参画地域推進員の活動支援を行いました。 佐倉市推薦の地域推進員：1名 会議：年10回 ◆事業への参加 北総地域の各市町を訪れ、男女共同参画の現状を確認。地域特異の課題を共有し、改善策を検討していく活動を行いました。 地域推進員と活動することで、各地域住民との連携も深めていくことができました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆各市町を訪れることで、佐倉市と他市町の男女共同参画の比較ができました。北総地域内では、佐倉市は進んでいる印象でしたが、まだまだできることもあり、他市から参考になる取り組みもありましたので、良いところを取り入れ、市民への男女平等意識の啓発へ取り組んでいきます。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も同様の活動支援を行っていきます。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ( )		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L 国・県・関係機関との連携
施策の方向	①国・県・近隣自治体との連携

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	136 国や県が実施する学習機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	市民に対し、国や県の実施する学習会など啓発イベント情報の提供を随時行います。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆国や県が実施する学習会などのチラシ等を、ミウズ及び市関係機関に配布。また、県に千葉県男女共同参画地域推進員を推薦し、男女平等参画社会づくりの推進に向けた事業の企画、運営、実施について支援しました。
	<b>事業の成果・効果</b> ◆国や県の啓発イベントの情報提供を行うことで、市民が男女平等参画に触れる機会を増やします
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も情報提供を続けていきます。
指標	（目標） — （実績） —



基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L国・県・関係機関との連携
施策の方向	②関係機関・団体との協働・連携

## 1 事業の概要

事業 No.・事業名	137 情報の収集及び提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	関係機関・団体と連携し、男女平等参画に関する情報交換などを積極的に行い、よりよい男女平等参画施策につなげます。

## 2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<b>実施内容や改善した点</b> ◆男女共同参画推進センター等連絡会議の場で情報交換等を行いました。 ◆千葉県男女共同参画地域推進員の活動支援を行いました。 佐倉市推薦の地域推進員：1名 会議：年10回
	<b>事業の成果・効果</b> ◆他市男女共同参画推進センターと情報交換を行い、ミウズの運営に反映させることで、男女平等参画推進に繋がります。
	<b>今後の課題・改善点</b> 今後も積極的に情報交換等を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

### 3 委員からの評価

令和5年度分 総合評価	コメント
/5	